

成年
コミック

White Silver
Princess
Henrietta

白銀姫

～天才軍師の
墮とし方～

ア ン リ エ ツ ト の 淫 難

ゲネシス

たいらはじめ





白銀姫

～天才軍師の
墮とし方～

White Silver
Princess Henrietta

たいらはじめ

ア
ン
リ
エ
ツ
ト
の
淫
難

Contents

【第1話】

005

【第2話】

021

【第3話】

043

【第4話】

059

【第5話】

083

【第6話】

095

【第7話】

119

【第8話】

131

【第9話】

151

【最終話】

169

【その後】

193

【第1話】

ホ

ウ

熱い手でしょう？





はあ

くうう

もみ

はっ

はっ

はあ

もみ

なぜだ...?

もみ



はあ

ズ

っ

ル

はあ

服は施術の邪魔ですので
脱ぎましょうね

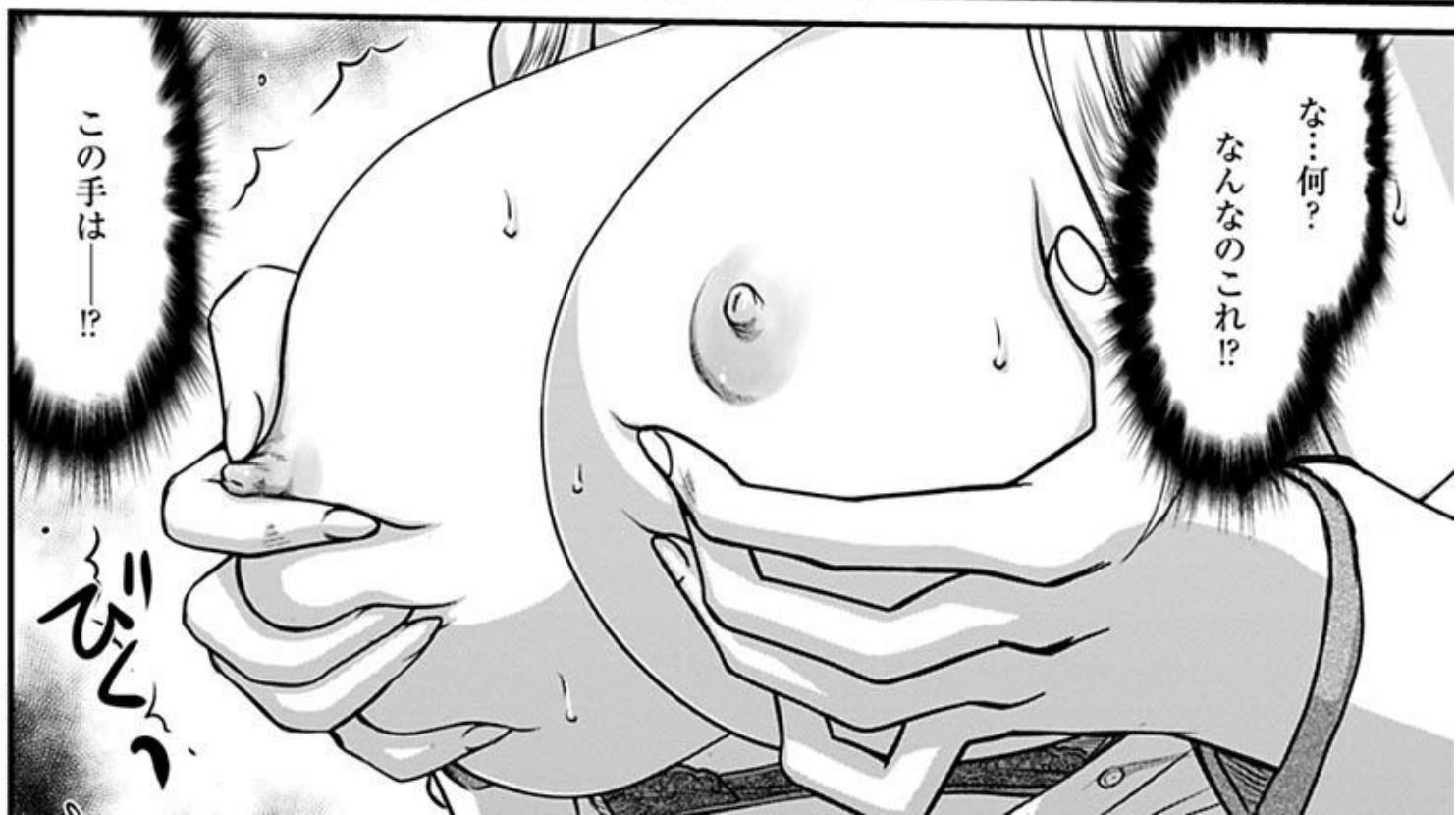
ル
ル

え？

はあ

まあ立派なオツパイを
お持ちなんですわ♡

はあ





身体中の神経を
直接――

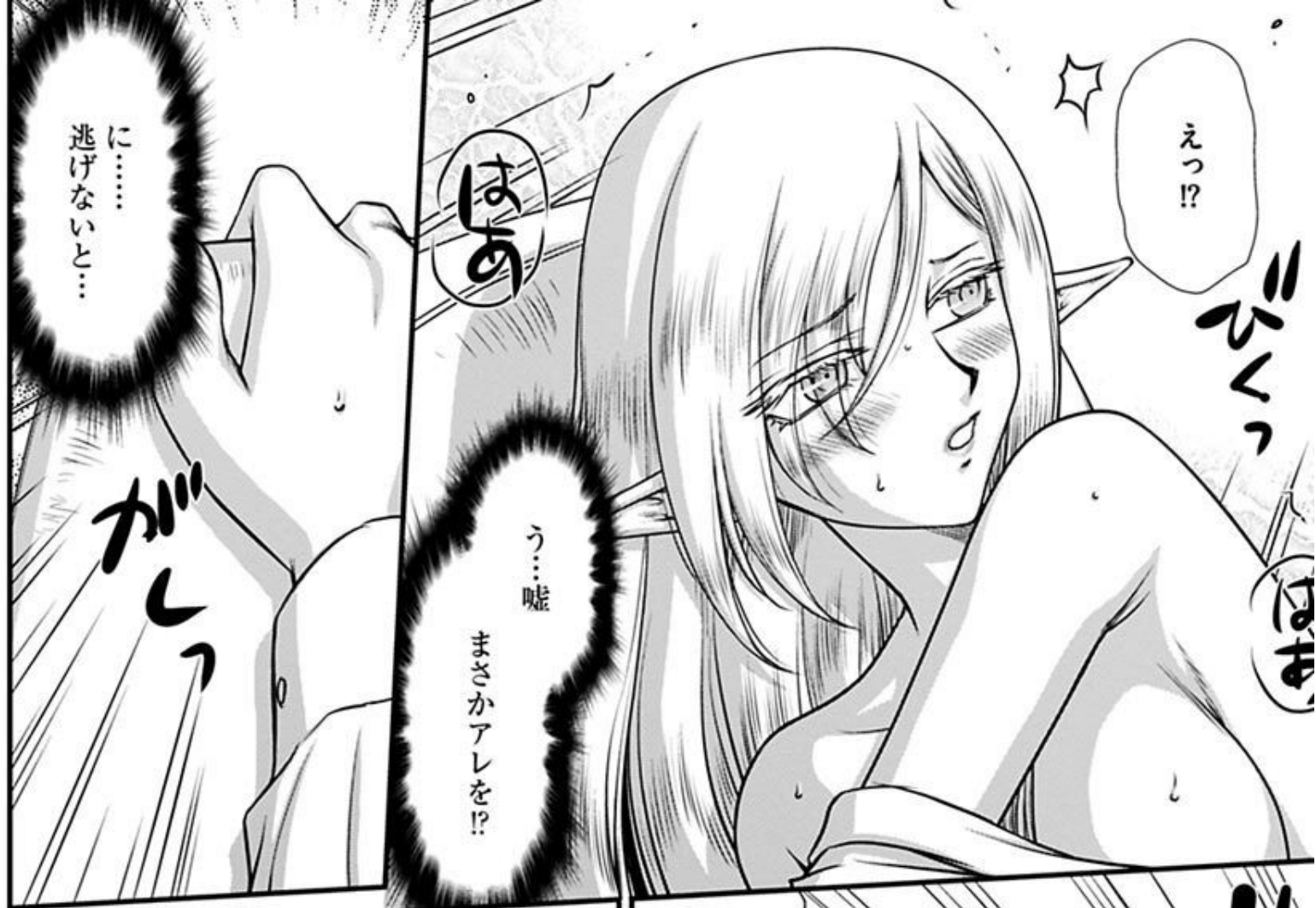
ひいつ♡

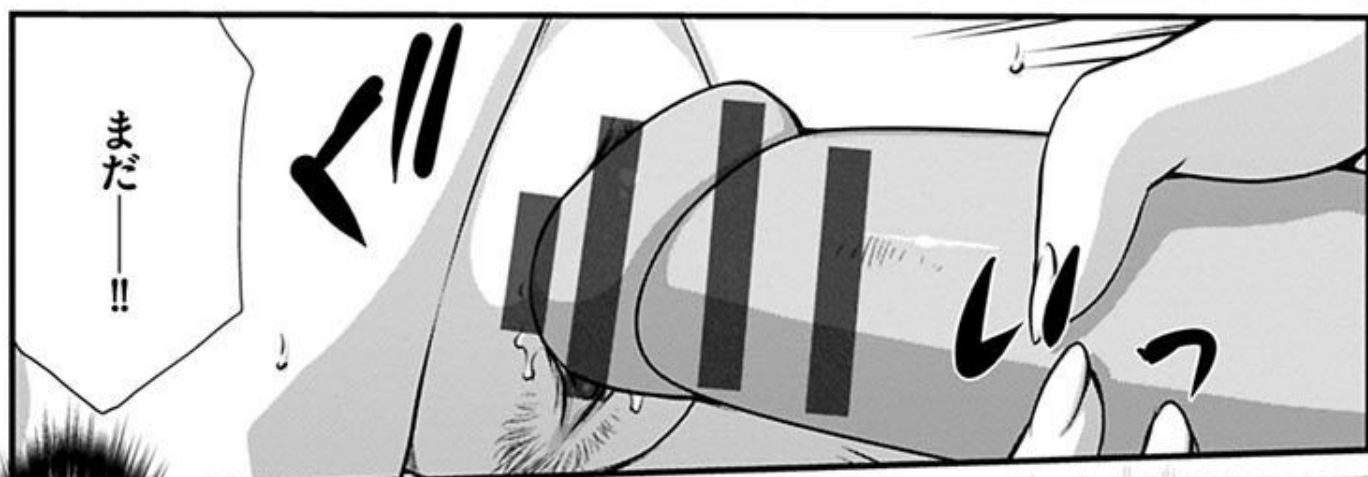
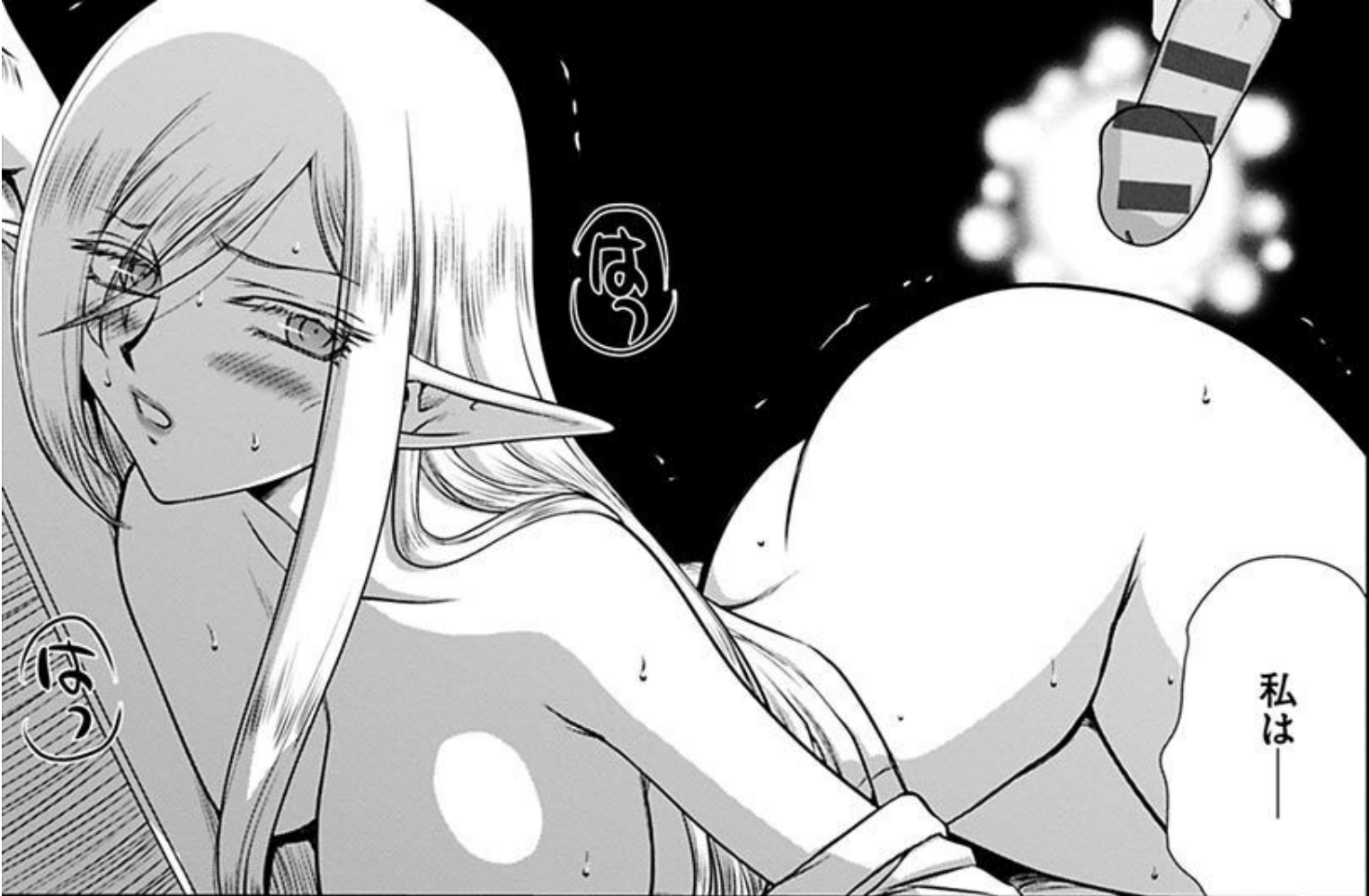
触られているよう――!!



それじゃあ

お薬を注入しますね♡





なんで

——半月前

こんなこと——!!





いらっしやった

で…

殿下！

バルテ閣下の
伝令兵であります！



アンリエット・
ド・ファルギエール
第一王女

賢王と名高い
オーギュストの第二子で

トマ將軍の残兵の
殲滅が完了しました！！

ご苦労様

そう

ああすごい
なんてことだ…

本物の……
しろがねひめ
『白銀姫』様だ…！！

光り輝く銀髪と
見る者をひと目で魅了する
典麗なる美貌から

国民からは
『白銀姫』と呼ばれ
愛されていた

そしてもうひとつの才能は
『戦争の天才』であることだった

——その日

ファルギエル王国は
歓喜の声で沸いた

帝国が誇る八軍団のうち
パデル將軍・オデール將軍・
トマ將軍麾下の三軍団が

アンリエット率いる部隊により
相次いで殲滅の憂き目にあったのだ

大国オロール帝国と
戦争状態に突入したかと
思われたが

一転 帝国側から
講和の申し込みがあり
停戦となったのである

先の戦勝
大儀であった

アンリエット

ファルギエール国王
ウスターシュ・ド・
ファルギエール

そなたのおかげで
帝国があわてて講和を
申し込んできおったわ

せいぜい足元を
見てやろう

それなのですが…

少し帝国側の動きが
早過ぎると思うのですが

何を言う
アンリエット

あの国は現在
我が国を入れて四カ国と
戦端を開いているんだ

ファルギエール王太子
ベルトラン

余剰戦力はあるだろうが
戦線を拡大するような
投入はできんだらう

だからこそ
あのあわてようなのだ

うるさい！
アンリエット！！

ここから先は
政治の領域だ！！

兄上

決めつけは…

また兄上に怒られて
しまったよ

コンスタンス

ふう

お疲れさまです♡

アンリエット様

ベルトラン様はちよつと嫉妬しているだけなんですよ

兄上は王太子なのだから私なぞに嫉妬する必要はないだろう

まあ

こんな愚痴を言えるのもコンスタンス相手だけだな

ふう

ほかの誰かに言ったらまた兄上に怒られる

あら

私だってこんなこと言えるのはアンリエット様だけなんですよ？

だって不敬になってしまえますもの♡

まあ

私は私のできることを
するだけだ

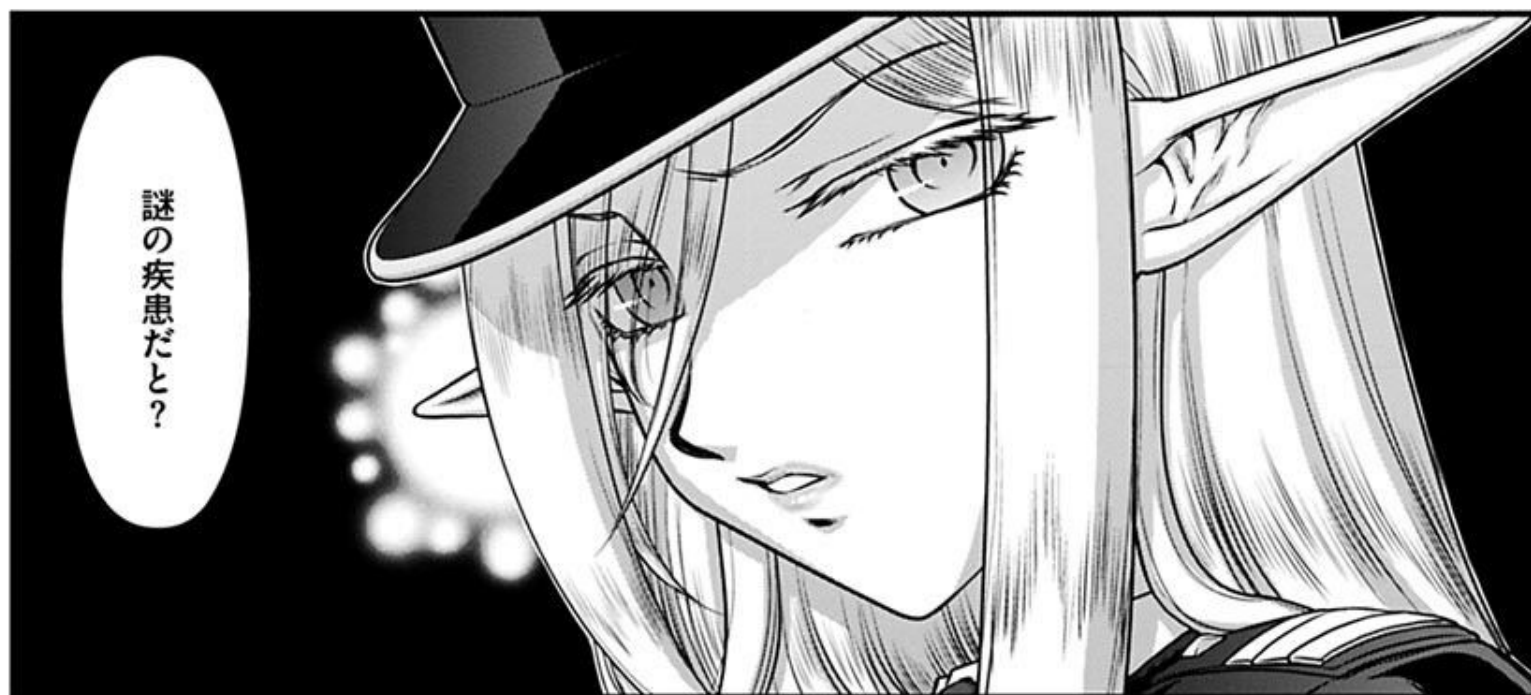


うん

停戦のせいで気の緩みが出
るかとも思ったが

杞憂だったようだな
バルテ將軍





to be continued

謎の疾患だと？

【第2話】

ちょっと待て

場所を変えよう

ザッ

ザッ

それで

どういうことだ？

それはヤツに
説明させます

ヤツ？

ちょっとお待ちを

おい！

ご尊顔を拝しまして
恐悦至極に存じます

アンリエット殿下

軍医のダミアン・モルコと
申します

モルコ軍医

説明を

この疾患といわれるモノは
神経に作用するようで

なんと言いますか
…『感覚』…が
失われていくのです

『感覚』？



やっかいだな



やがて肉体は精神を
閉じ込めるだけの

監獄と化して
しまうのです



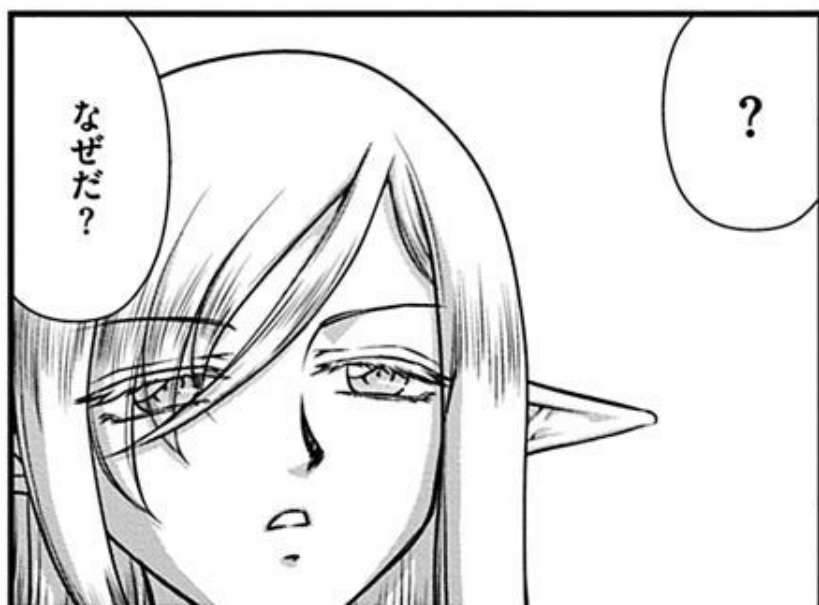
ええ

視覚・聴覚・触覚・
味覚・嗅覚



ただ現在のところ
軍での症例はまだまだ
少ないのですが

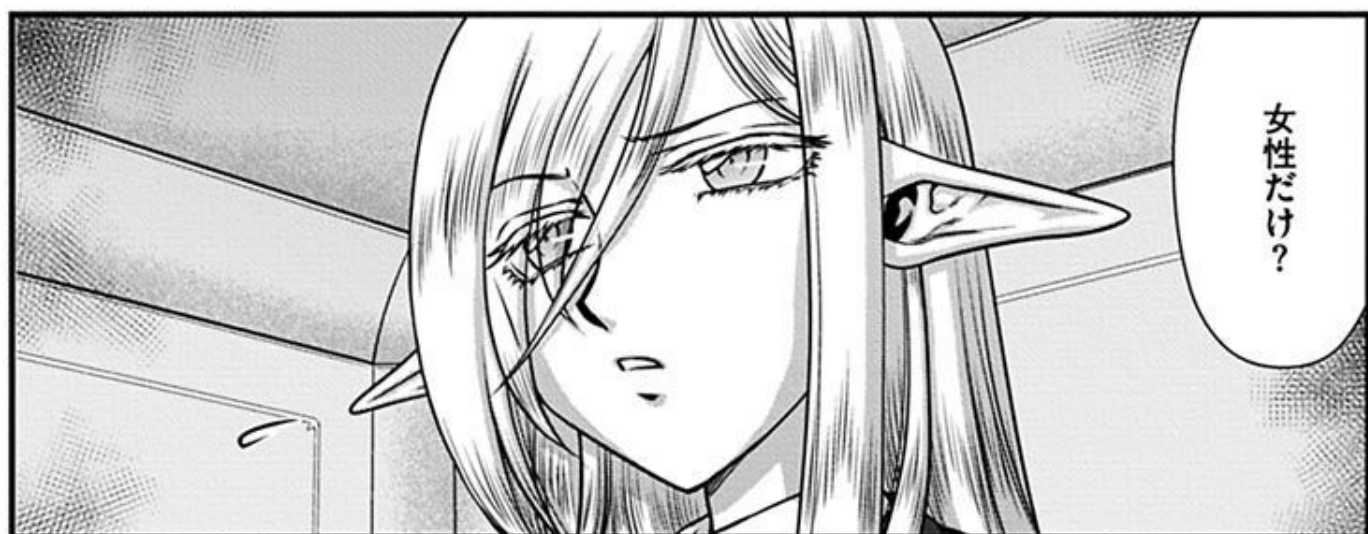
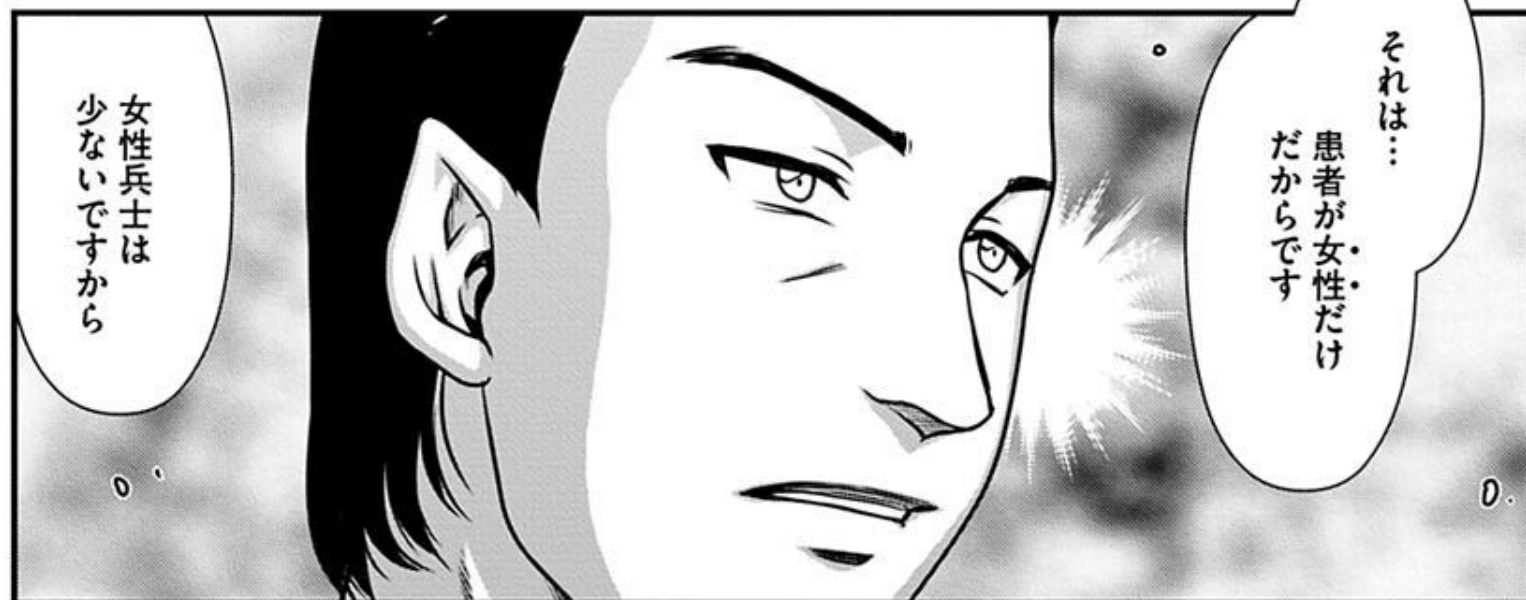
軍の機能を損なうことは
おそろくないかと



なぜだ？

？

いわゆる五感が……
失われていくのです



実はこの症例
市井の医師からも
報告が上がってまして

軍以外でも!?

治療法を探すのは
もちろんですが

正確な現状の実態を
把握しませんと

…そうだな

許可しよう

書類を作って
あったのか
!

ありがとうございます
アンリエット殿下

それでは
この書類に

承諾のサインをいただいて
よろしいでしょうか

用意が
いいんだな

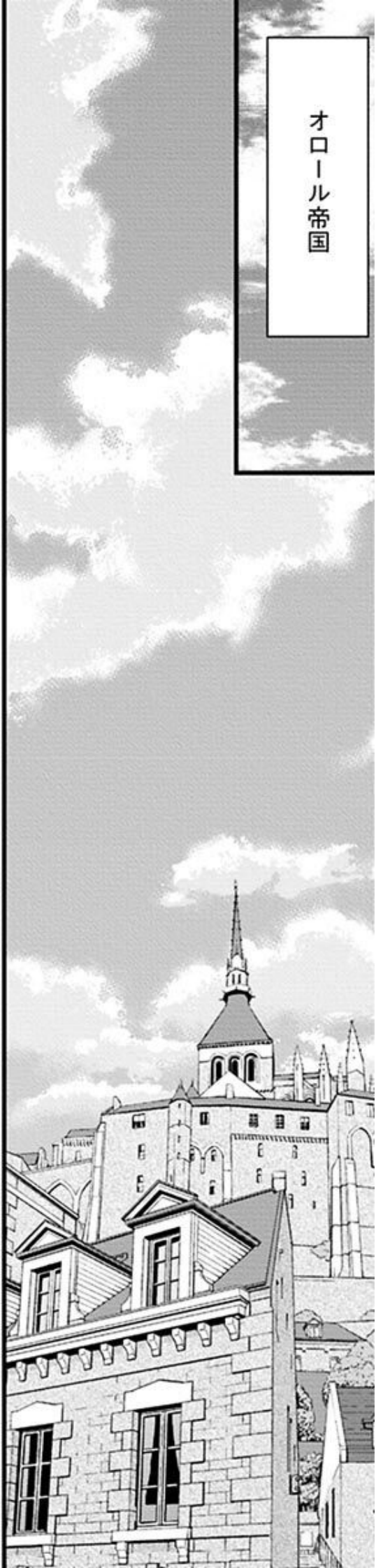
オロール帝国



——して
宰相

オロール帝国
皇帝

ファルギエールの方は
どうなっておる？



はい陛下

現在講和に向けて
交渉を進めているところで
ございます

白銀か…

軍部がもう少し
頑張ってくれろと
思っていたのですが

くっ

兵力ならまだあるだろう
それを…!

ですが他方面の戦線も
戦意高揚しているようで

キナ臭くなって
きましたからね

予備兵力は
取っておきませんと

—して
次は?

宰相



ようやく望みのモノを
手に入れた

カッ

これでもう仕事は
すんだも同然だ

カッ

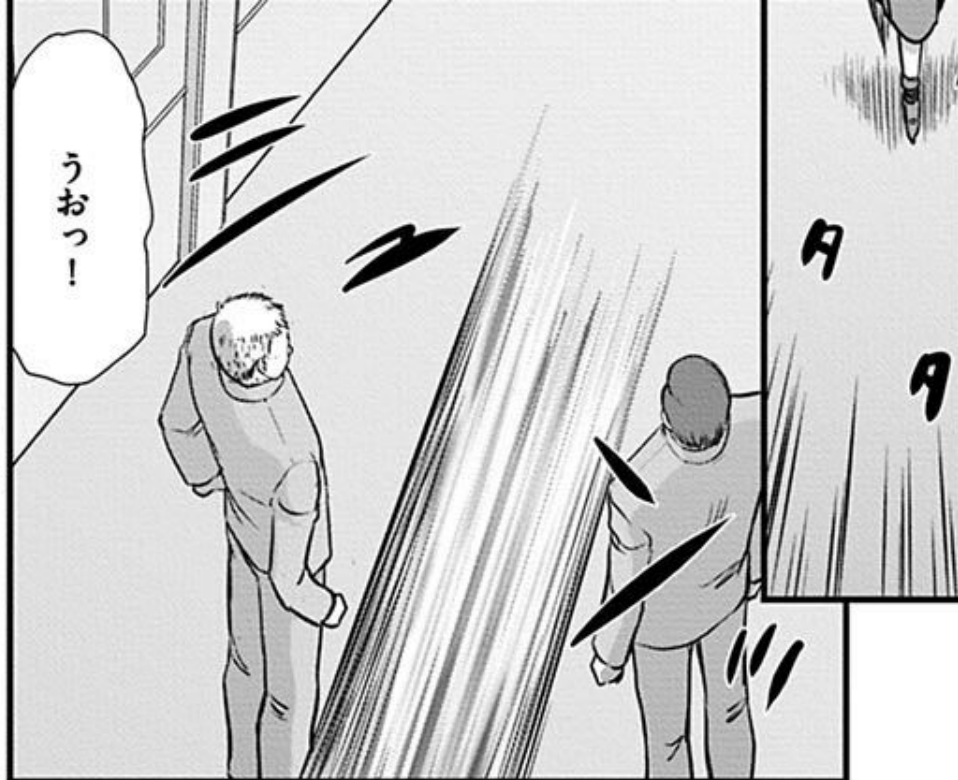
……だが

あれほどの女優を
目の前にして

これはもう『演出家』
としての義務だ

見過ごすことなぞ
できん

最高の舞台を
演出せねば……!!

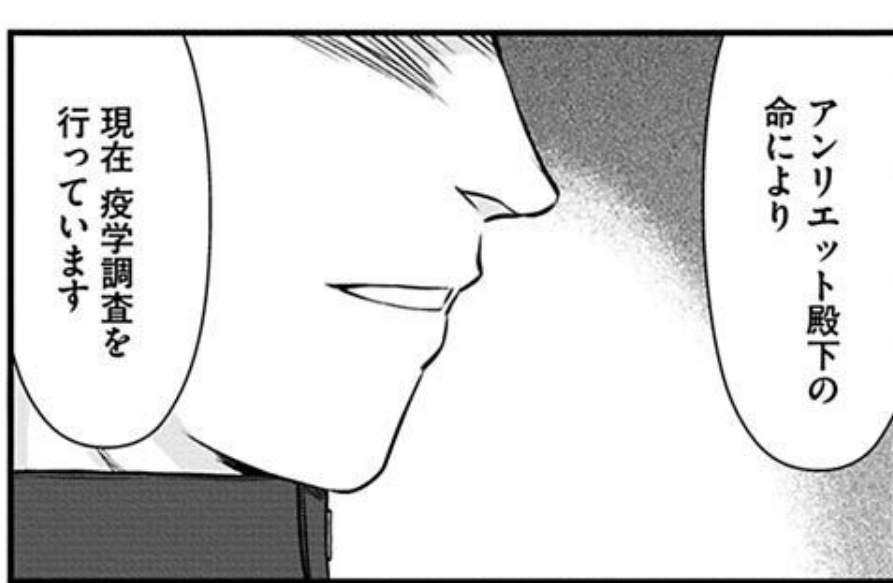


まあ
実際のところは

ぐあつ!!

メイドなどではなく
殿下の護衛騎士なのだな

フゥ



味覚に異常は…

いいえ

はい

と

これで終わりです

ありがとうございました
ございました

ではこれにサインを
いただけますか

下

ありがとうございます

あっ忘れてました
手を見せてもらえますか？

サッ

サッ

手の平で



実はあなたには
申しわけないのですが

女優を舞台に上げる
ためのエサになって
いたきたい



何？



な…なんだ!?

からだ
身体が…動かない!!

それにあなたのような
護衛が側にいられると
邪魔なんですよ♡





な…

…んだ？

…あ

どうです
わかりますか？

反応率を上げた
神経に

!!

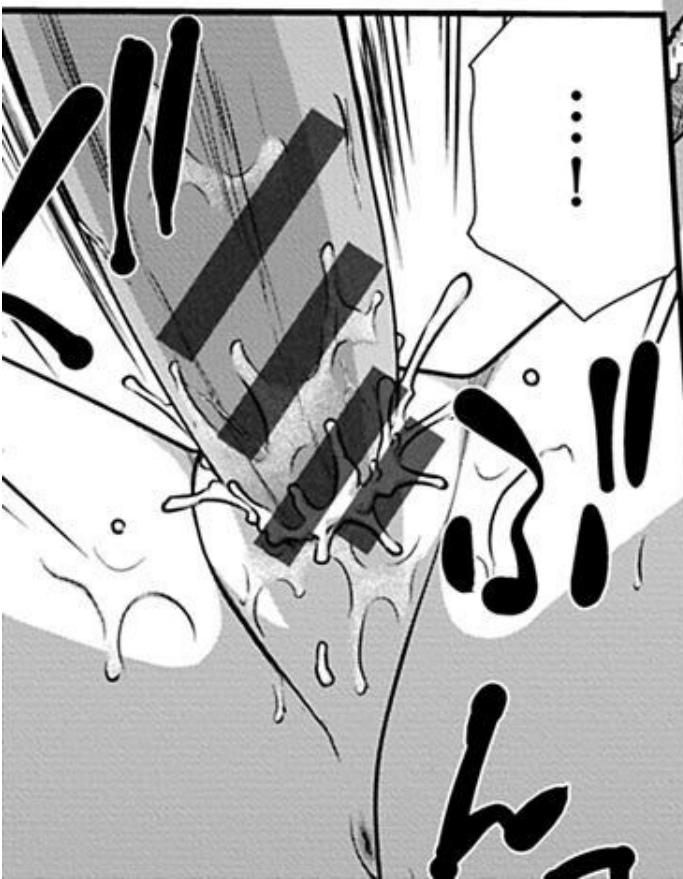
今 快楽物質が脳内で
大量に分泌されていますよ？

大量の快楽物質が
合わさると……



イキましようか♡

さあ



...



やめ...
ろ...







あなたの名譽は
守りますよ

あなたはただ
罹患しただけ

お詫びと言っては
なんです

あなたはそのまま存分に
イキ続けてください♡

to be continued

【第3話】

隔離棟

ああ…

そんな…



な…なぜ
こんなことを……



からだ
身体を操れなく
なっただけで

代謝が止まったわけでは
ありませんからね

出すモノを出さないと
死んでしまいますよ



昨日までは何も
なかったのに……

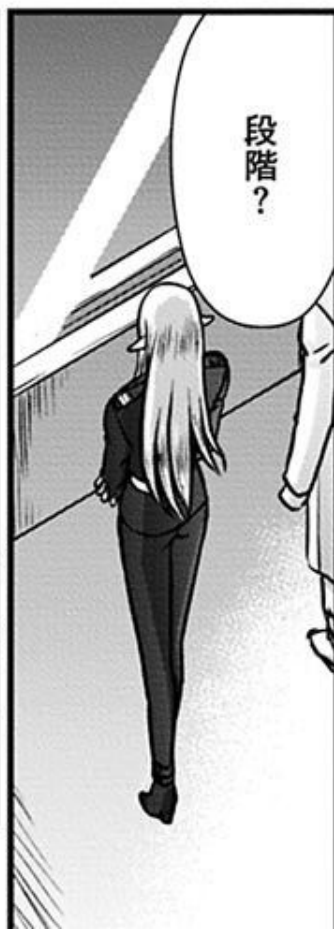


急の発症だった
ようですね



普通はもっと段階を
踏むそうなのですが

段階？



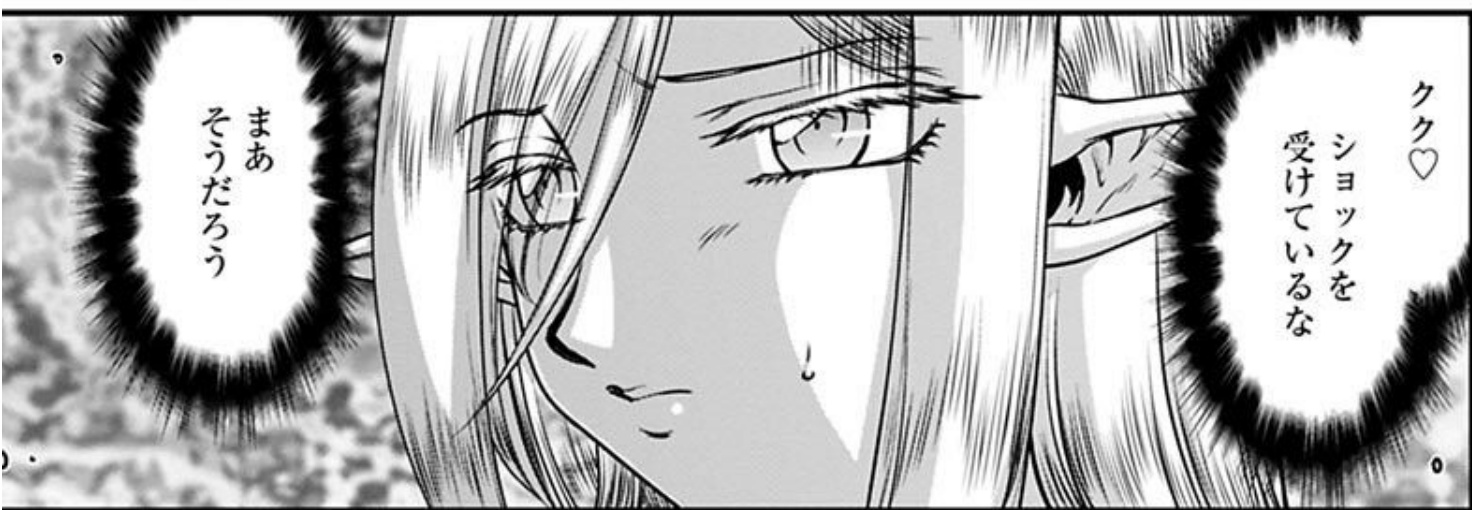
最初は軽度の
感覚の消失から
始まるそうです

隠しておられたので
しょうか



コンスタンス……





最優先…？

はい

重要な講和交渉中である
現在の状況下

殿下が病に罹^かったなどの
悪い噂が立つだけでも
帝国に利用されかねません

ですが
ご安心ください

間者対策として
城下に極秘の診療所を
設置いたしました

城下に？

はい

殿下がいるとは
誰も思わない場所です

私がいるとは思わない場所だと？

当たり前だ

歓楽街じゃないか
ここは

本当にこれは
効いているのだろうか

これは？

ガ
ガ
ガ

「人成りの指輪」です

王家の秘蔵品ですが
ご存知ないですか？

「人成り」と言っても
人に変身するわけでは
ありませんが

ある種の認識阻害の
魔法具ですね

エルフであると
認識させないだけで

ス
イ



この劇場の2階です

この奥に
階段があります

劇場なのか

こちらです



…
『銀色姫』?

La souffrance
de la princesse
d'argent
ぎんいろひめ
『銀色姫の受難』

初めまして
アンリエット様

当診療所の所長
イネス・ギャンヌです

極秘では
ないのか?

どういうことだ?
モルコ

極秘に
設置するために

ギャンヌ女医の診療所を
接収したのです



そして
この場所であることにも
理由があるのです

理由？

はい
彼女は
民間の医師ですが

なんとこの病の
治療実績があるのですよ！

あくまで初期症状の
話だがね

だがその患者は回復した
ではないですか！

素晴らしいっ!!

おっと

では検査を
行いましょう

『サイン』をすませ

次の障壁は
ハードル

コホン

王族である
アンリエットの身体に
直接触ること

それでは
手を

まずは身体の感覚を
鈍らせようか

とりあえず
気づかれないよう
七割程度に……

む？

おっと
気づかれそうか？

八割に戻すか
その代わり
スイッチを仕込もう

そうだ
そちらの方がいい

場所は

喉奥と

ホッ

これは全身の性感を
爆発させるスイッチだ♡

ここを突かれるたびに
絶頂に達する……

しかもそれがしばらく
累積するようにしよう♡

子宮口と

腸壁だ♡

しばらく……そう
数時間ほどだな

あの護衛騎士のように
焼き切れては困る♡

主演女優には

ど…どうだ？

ちゃんとこの『舞台』を
演じ切ってもらわねば♡

…殿下

申しわけ
ありませんが…

お手をご覧に
なってください

どうやら
アンリエット様は

は…針っ！

いつの間に…

そんな…

もう発症なさって
いるようです

は？

!!

なんてことだ…

その針に麻痺毒を塗ってあって
感じなかったただがな

だがまだまだ
初期症状です

アンリエット殿下

はっ
コンスタンス嬢のように
なりたくないでしょう？

ち…

治療とは
何をするんだ？

さあお口を
開けてください

まずはこれで
刺激をしますから

な…

なんだ
それは…？

その形…





さあ殿下
口を開けて

グッ

んぐ

グッ

んっ!?

何か…入って…

さつきとは違う…

それに
とても…熱い…

アンリエット殿下
それではダメですよ

ズッ

もっと喉を開いて

んう

ズッ

飲み込むように

ズッ

むうう

グッ

グッ

グッ

そう…そうです♡





さて

アンリエット様♡

反射で神経を
刺激しましたので

この後は身体^{からだ}のマッサージで
神経を再活性化させますよ♡

【第4話】

刺激…?

あれは刺激なんて
モノじゃなかった

はあ

はあ

施術が始まった途端
神経が『爆発』した

怖い……

あんな感覚……
生まれて初めてだ……

だが今

私が病に倒れる
わけにはいかない

それに……

アレはイヤだ……



それでは…

始めますね

う……

く……

肌がピリピリしている





熱い手でしょう？









何を言ってるんです？
まだ治療中ですよ♡

はうっ♡

びくっ



だ…大丈夫だ

もう
な…治ったから！

うあ♡

クリ

クリ



確かに…

鈍くなっていた身体の
感覚が戻っている

は、

は、

…けれど
な…何？

は、



なんなのこれ！

もみ

もみ

んんっ♡

身体中の神経を
直接――

ひこひこ♡

いっ……

触られているよう――!!

これは…

はあ

はあ



パンツの上からだ
とマッサージの効果は半減ね

アンリエット殿下の
それは革鎧も
兼ねていますからね

やっぱりこれは
脱がないとダメね



あら♡

綺麗なお尻の穴♡

ポル

色素の沈着もないし
形も整ってる

な…何を…!?

でも

まずオマンコからね♡

ちゅ

ポル

ひあっ♡

ひくっ

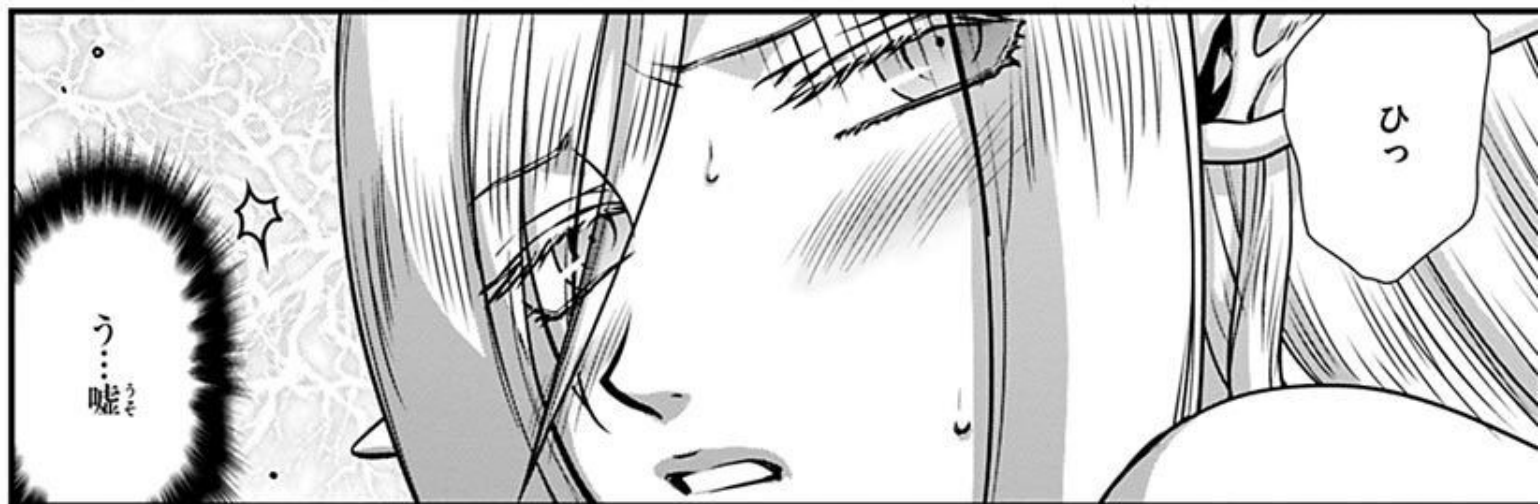
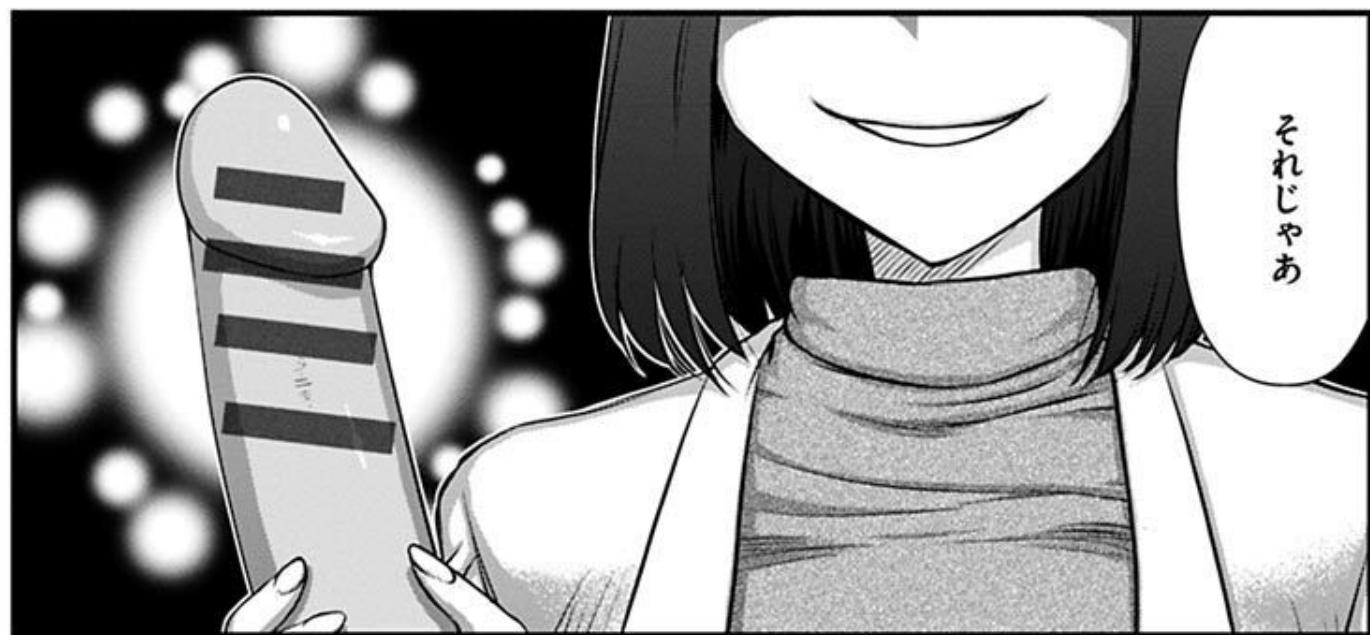
あっ♡

あっ♡

ちゅ

ちゅ

ん



まさかアレを!?

に…逃げないと…

私は—

ゴッ

ひぐうつ!

まだ—!!



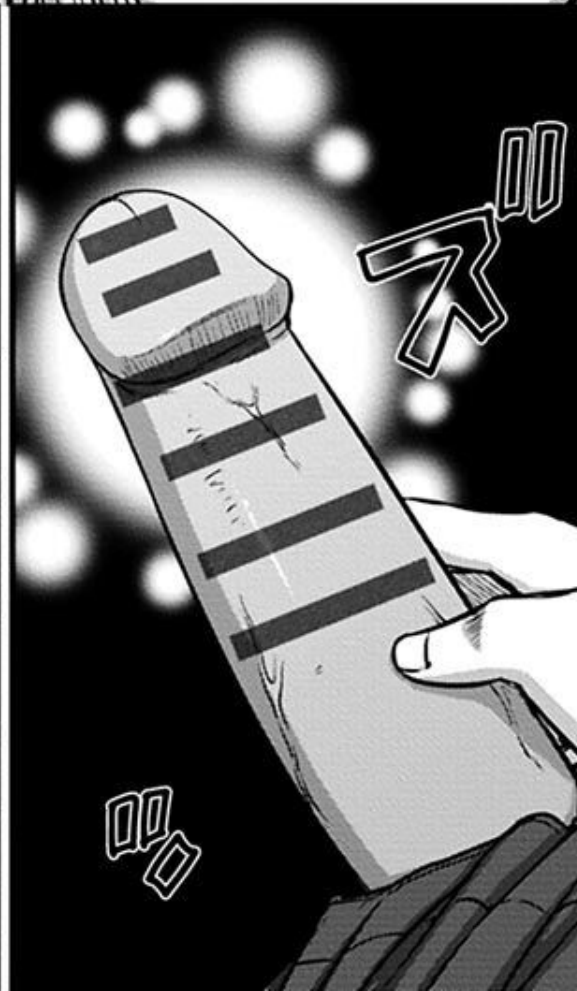
んんん♡

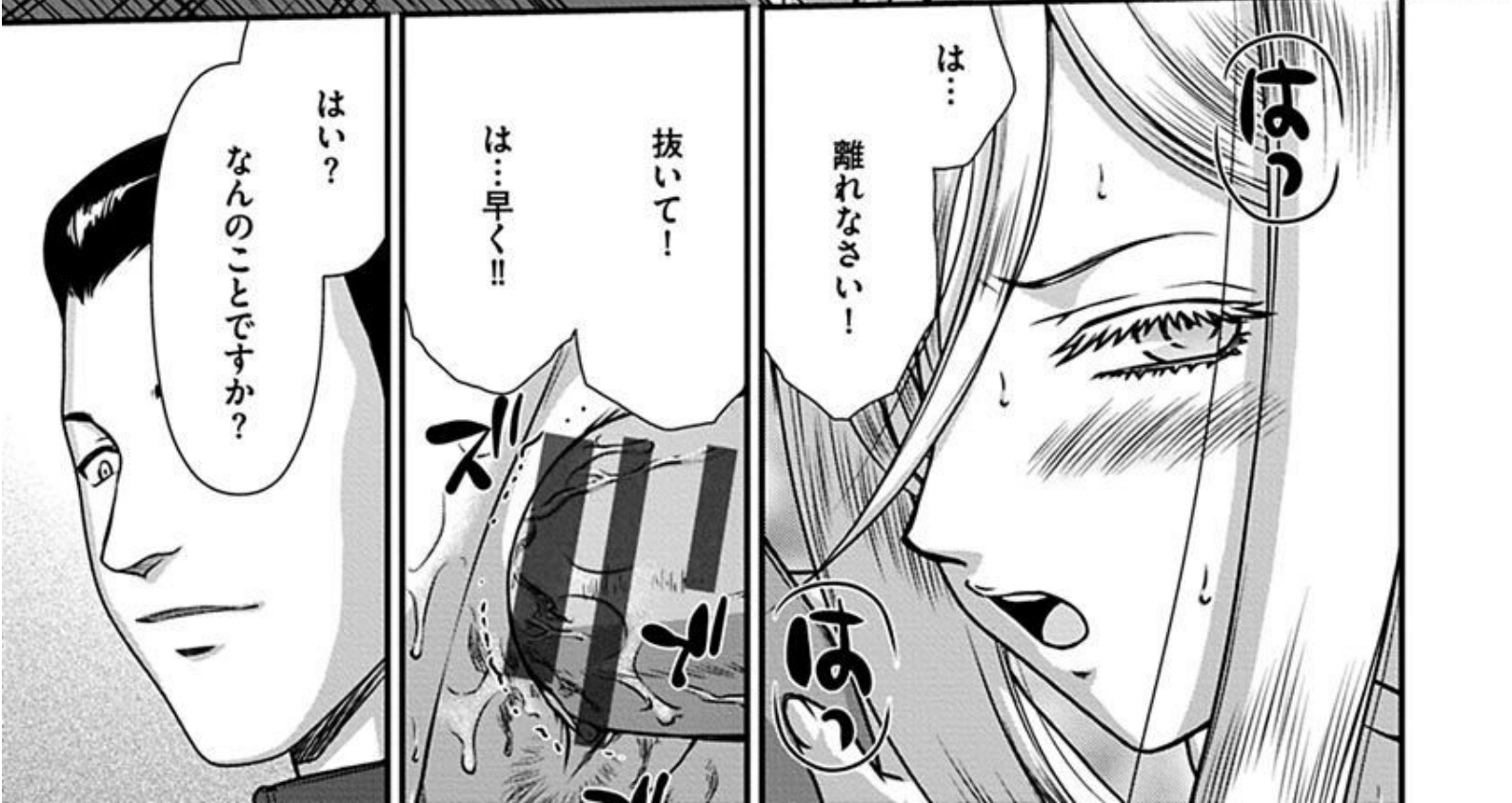
ま……

あんんん!?

また…!!









これは治療ですよ

これ？



バ…バカにするな

私だってこ…これが
何かくらい知っているっ!!

はっ

はっ



ち…違う！
これはセツ…

せ…せい…
性行為だ！



何をおっしゃって
るんです？

これは治療のために
していることですよ

医師が患者の腹を切っても
犯罪にはならないでしょう？



ぬふっ

くひんっ♡

くひんっ♡

くひんっ

イッた時は
報告してくださいね

アンリエット殿下

いつ…た？

絶頂に達することを
「イク」と言うのですよ♡



ダ...ダメ...だ

ずっと...イ...

『イツて』...いる...!!

そうですか♡

それではその振り幅を
これからもっと
増やしていきましょう

ひっ♡

ひん♡

とはいえ

アンリエット殿下の
オマンコの具合が

あまりにもいいので
私も射精しますよ♡

！

胎内には…!!

ダメですよ

射精までが治療です♡

ぐり

グ……

グリグリするなあ……

あっ♡

あっ♡

ぐり

では！

きゅ♡

ぐり



イクうつつ♡♡









きゅっ♡♡

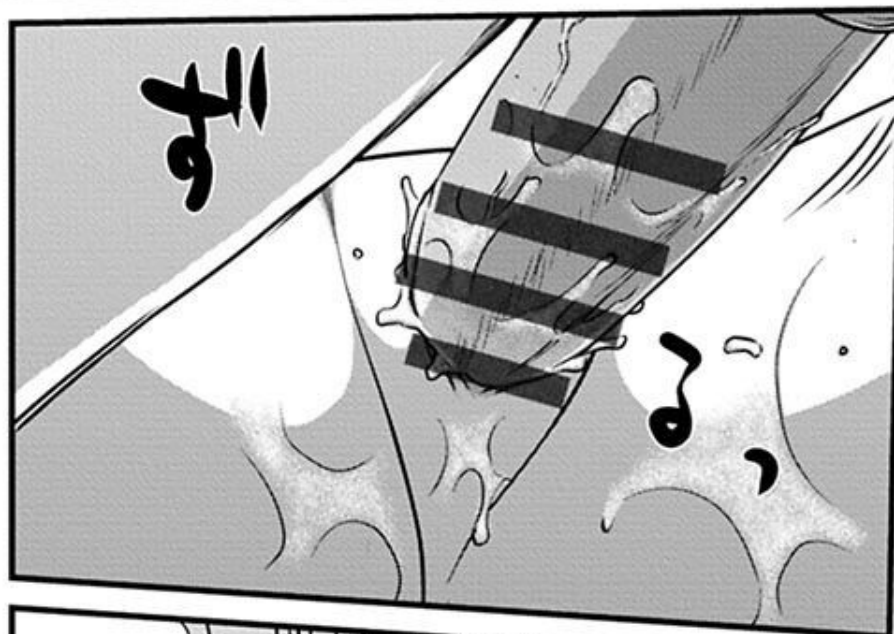
ではそろそろ

チンポ^れを使って
施術いたしますね

あっ

ダ…

ダメえ！





ううっ！



ううっ！
♡



兄上!!



どういふのですか!?

いきなりどうした?
アンリエット

わ：私が後方担当に
異動など!!

ちやうどいつ
ではないか

前線に今
用はあるまい

例の「病」のことも
あるしな



とにかく今は帝国との
大事な講和交渉中だ

問題は起こしてくれるなよ？

…わかりました

兄上

0

ああ

おまえのことは
特別衛生監としておいた

え？

担当は隔離棟だ



アンリェット殿下♡

お捜ししておりました



モルコ…



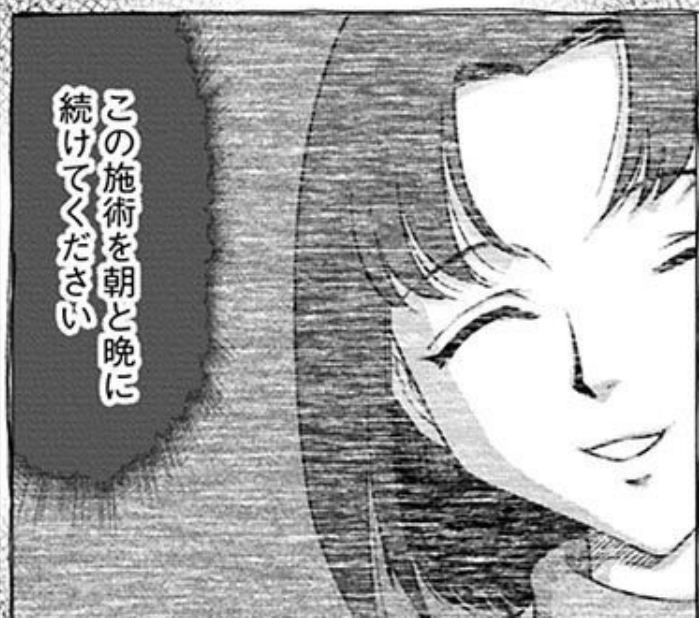
パン

ヤッ

ヤッ



朝の施術はどうしようかと
思ったのですが



この施術を朝と晩に
続けてください



あ…兄上に
呼び出されたのだ

後方勤務だそうだ

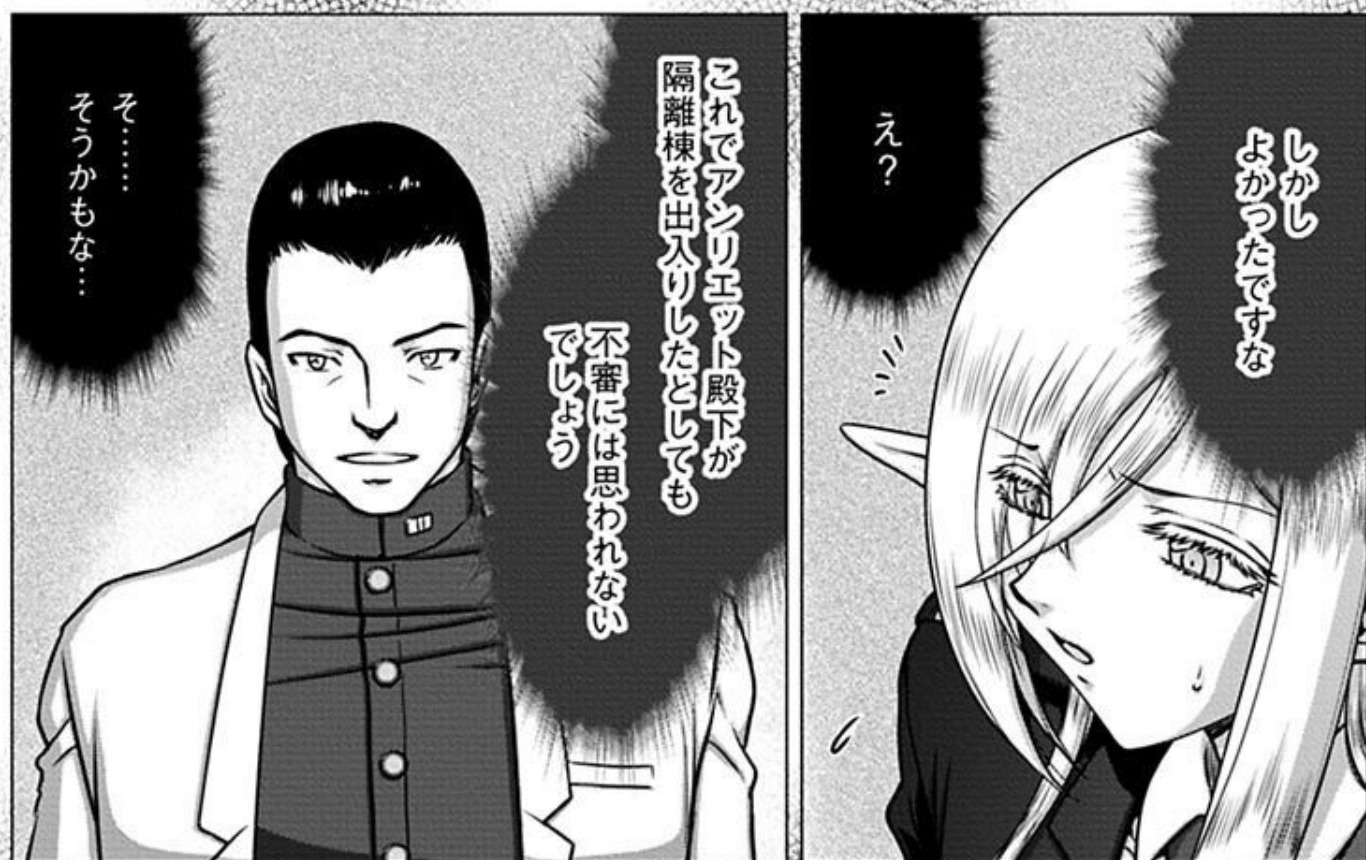
特別衛生監とやら
らしい



はい

私は特別衛生監
補佐官を拝命しました

まあ実務は私に任せると
いうことなのでしょう



しかし
よかったですな

え？

これでアンリエツト殿下が
隔離棟を出入りしたとしても

不審には思われない
でしょう

そ……
そうかもな…



それでは
参りましょうか

えっ？

to be continued

【第6話】



行動は制限しませんが

基本的にはこちらに
滞在していただくことにな
るでしょう

滞在…？

どういふことだ？

どういふこと
言われましても

侍女は「女性」
だからです

例の「病」が広がらない
ようにですよ

侍女ではありませんが
コンスタンス嬢のことも
ありましたし

ご安心を

用のない者は近くには
立ち入らせませんし

ちゃんと従者も
用意してあります

従者？

失礼します

はい

おい おまえたち

彼らに殿下の従者として
ついてもらいます

矮^{わいく}躯^くですんぐりと
した体型……

ドワーフ……？

いえ……
ちよつと違う……

って
何人いるの？

兄弟なのか
なるほど
よく似ている

それでは施術の方を
始めましょうか

一回飛ばしてしまっ
ましたからね

えっ？

ええ

さあどうぞ

い…今!?

ひ…人払いを

おや

尊い御方にとって従者なぞ
見えないものでしょうか？

わ…私はそのような
ことはしない

彼らは本来
衛生兵ですから

施術についても
理解していますよ

ああそつだ

いつそのこと彼らに
今回の施術を代行して
もらいましょつか

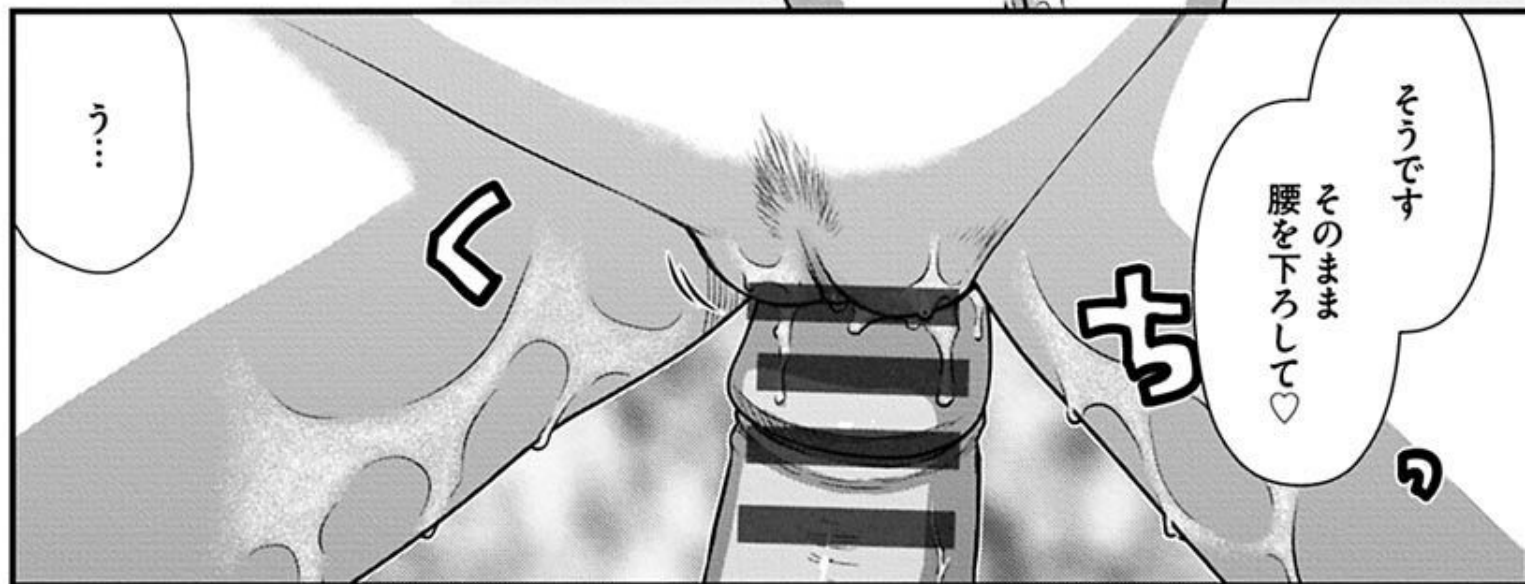
……

えっ!?

代行…?

つまり彼らの…

冗談じゃない!!





くふっくふっ♡

ふ...ふふな...ふ

この体勢はふふな...!

あ...

当たるっ...♡

...♡

ほら
アンリエット様もご自分で
抜き差ししてください♡

ぬ…抜き差し…？

はは

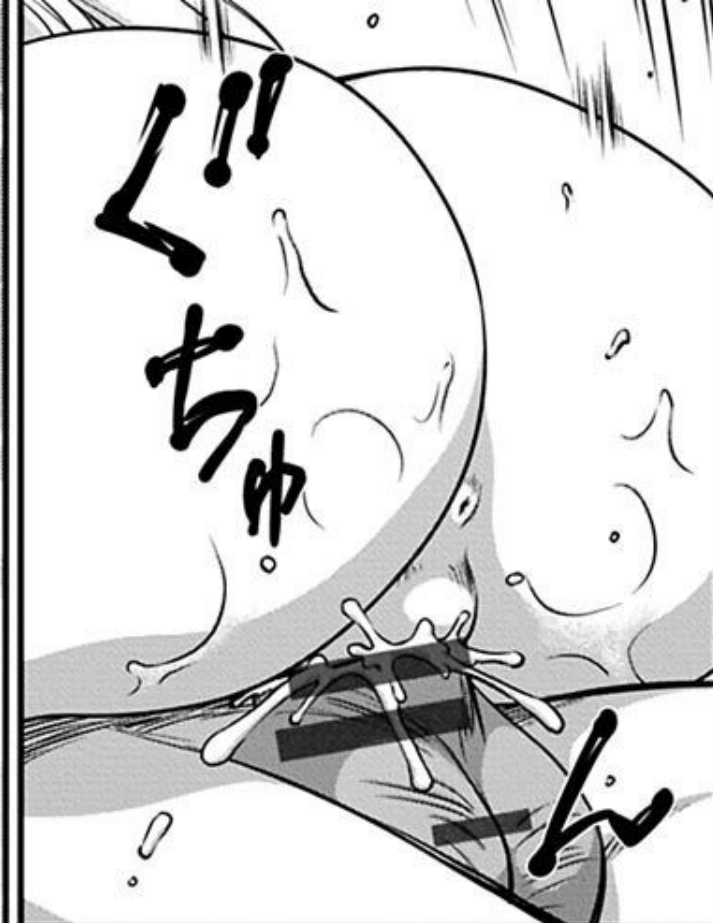
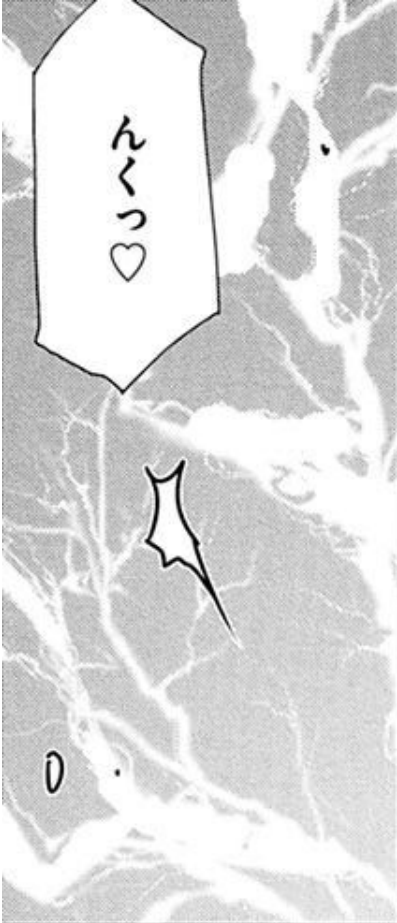
はは

んーん

♡はは♡

ちゅん

ん





んっ♡

こ...これでは

くっ
30
っ

くっ
30
ん

んっ♡

こ...これでは 犯しているかのよう...

アンリエット様

なっ...

何をっ!?

何をって

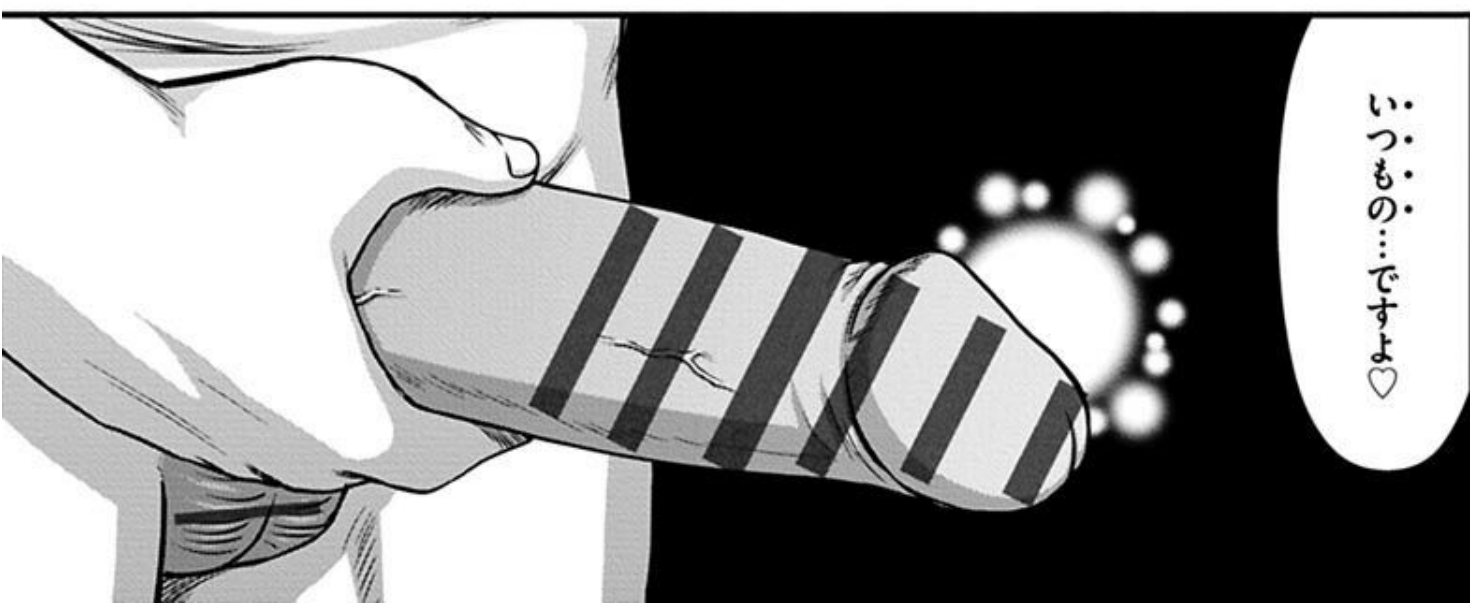
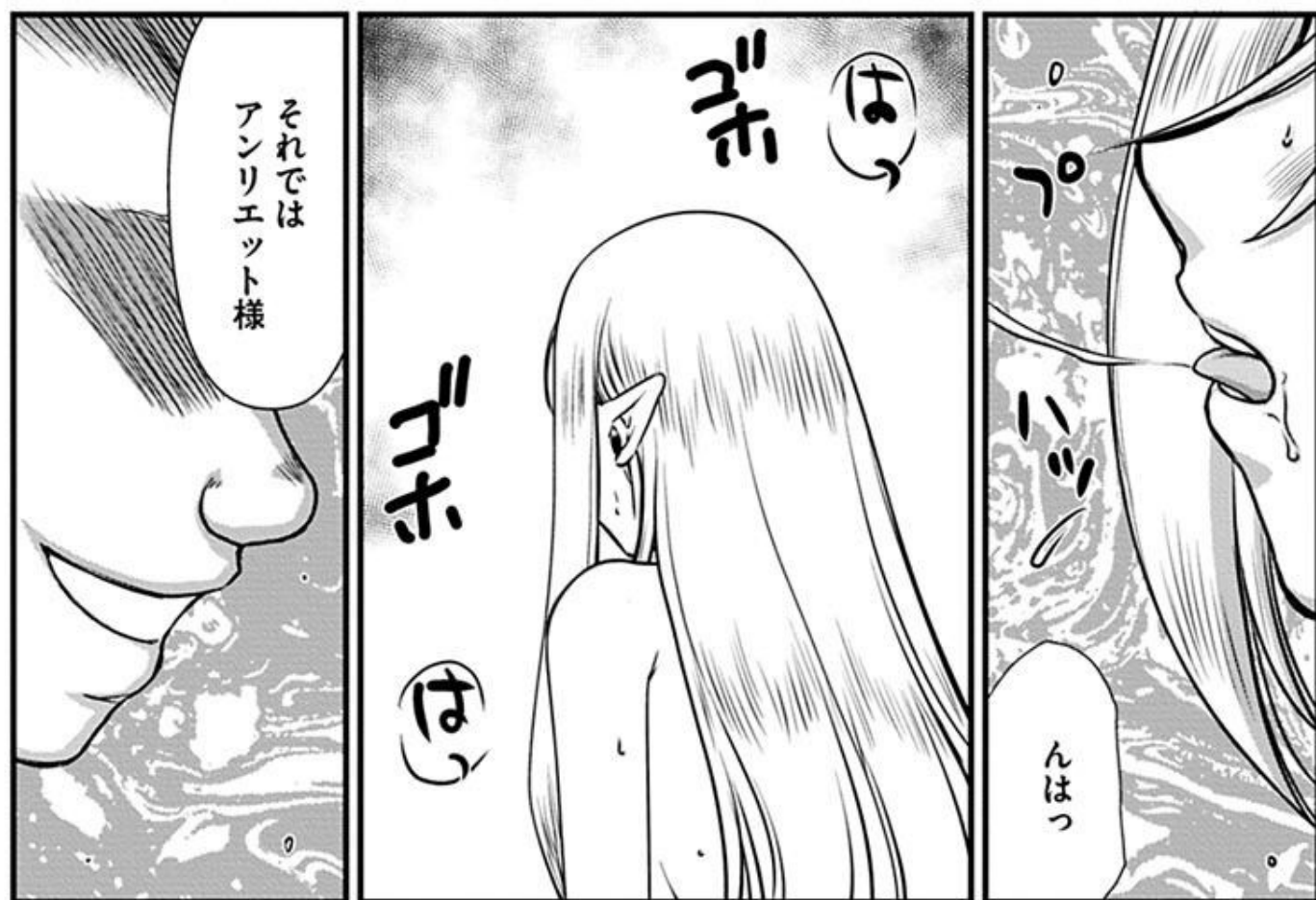
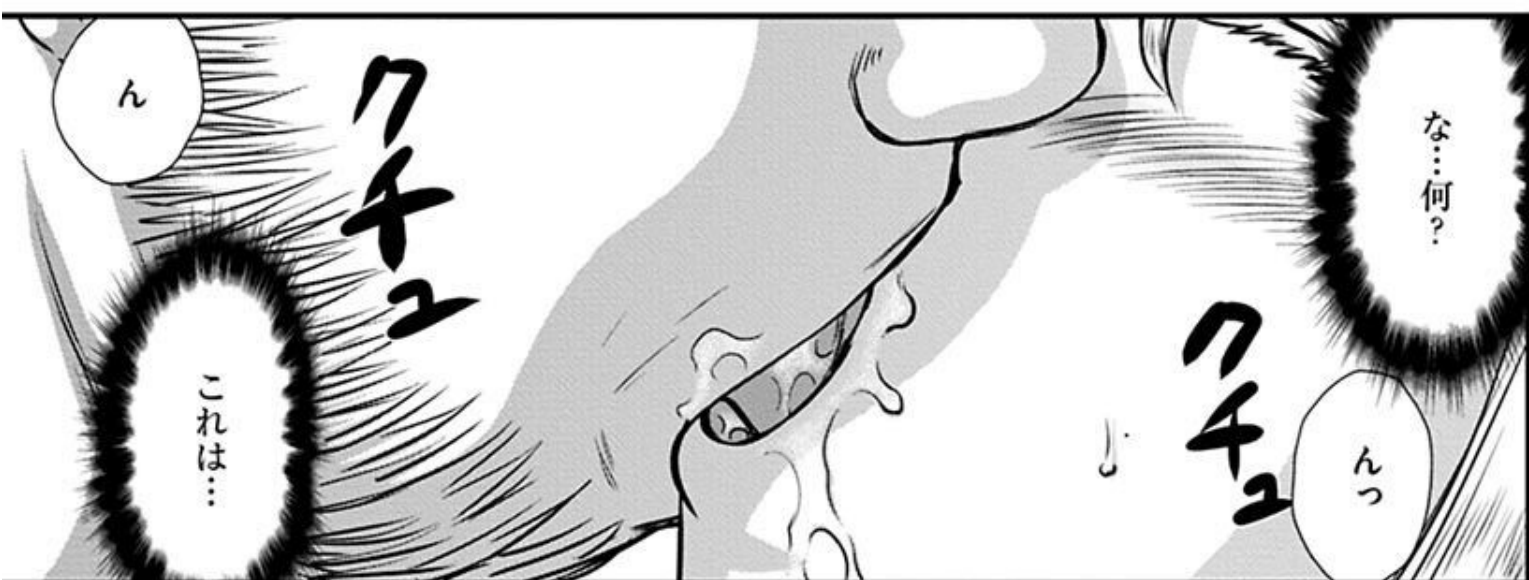
お口の施術ですよ
アンリエット様

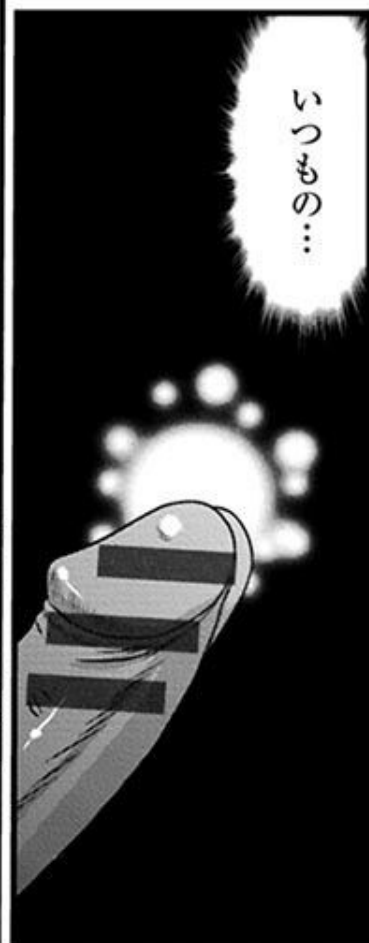
んっ♡

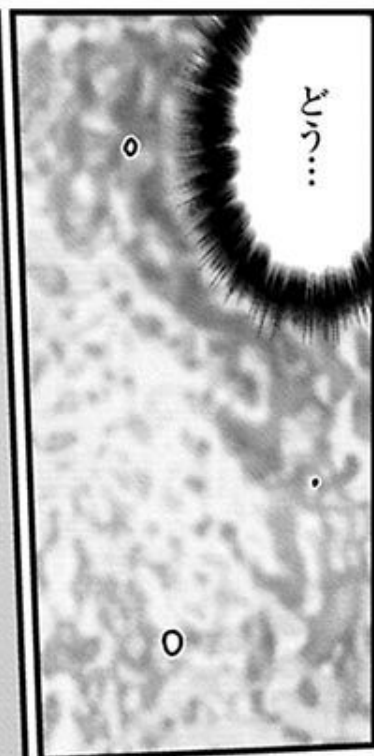


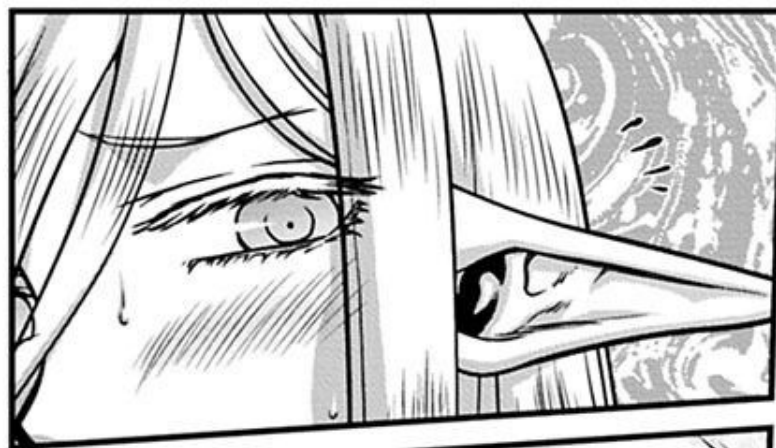
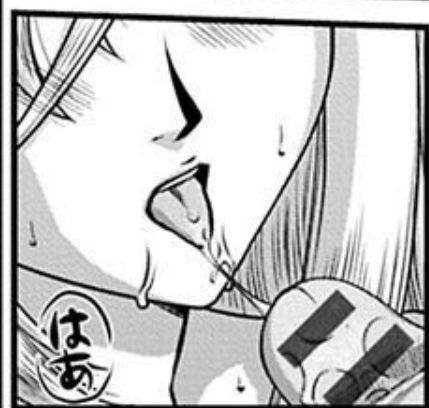
アンリエット様も
積極的に舌を突き出して
絡ませないとダメですよ















お尻の穴も
施術の対象ですよ





チンポの根元まで
ズッポリですよ

アンリエット様♡

う…

嘘…

あんなものが
本当に……

はっ

はっ

そーら

動きますよお♡

す!!

ひっ♡

く
30

く!!

30!!

きゅっ♡

す
30

フフ♡
激しいですね♡

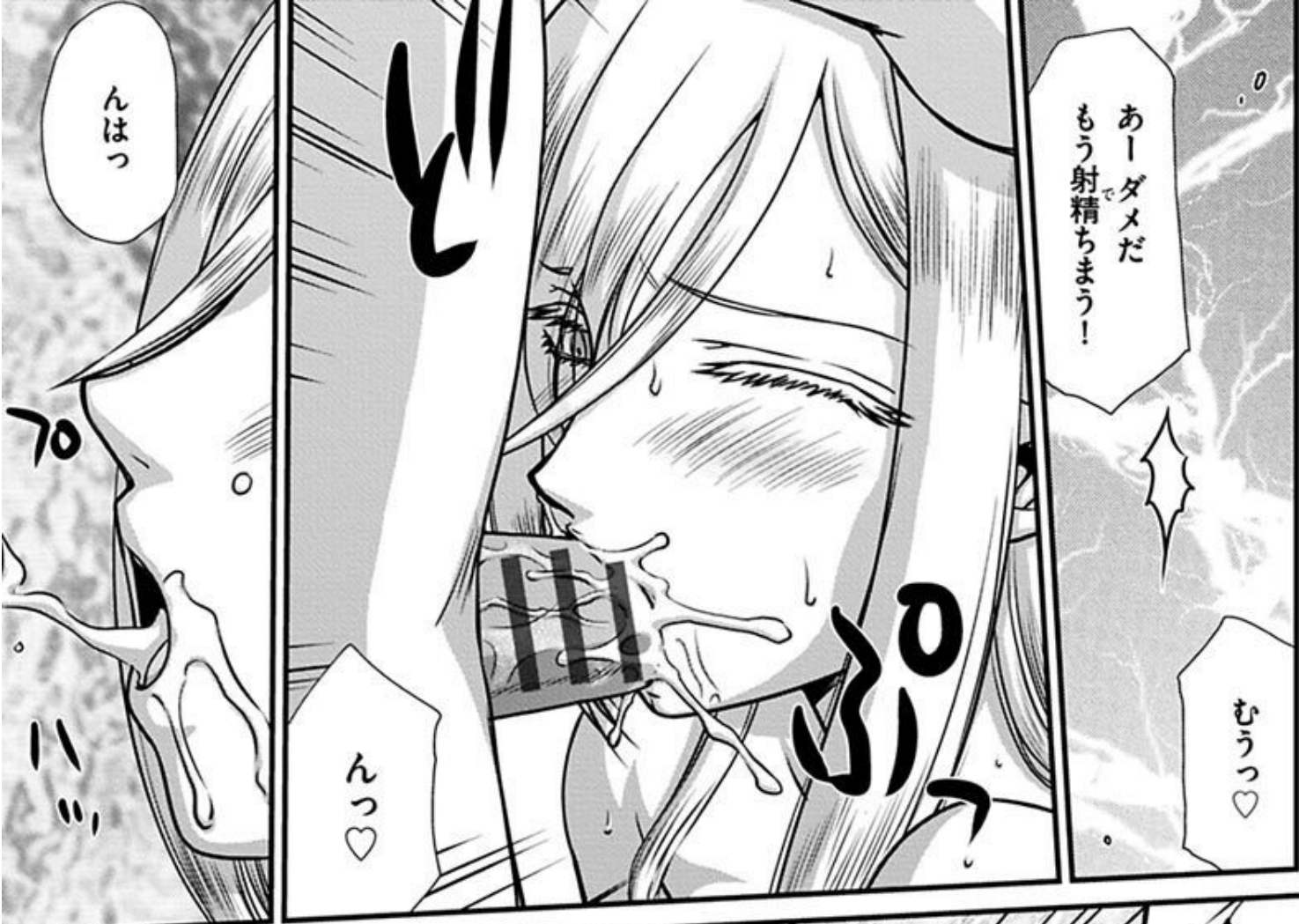
これは施術の効果も
高まりそうですね♡
アンリエット殿下

しかし3本ものアレで
胎内を蹂躪されても

ひんっ♡

快楽を感じるのですから
女体とは不思議なものですな♡

ふうんっ♡





to be continued

【第7話】



おはようございます
アンリエット様



隔離棟の……

そうか……



ここは……？

昨夜はお疲れでしたようで
ぐっすりでしたね♡

おまえは……

従者のブノワですよ
お忘れですか？



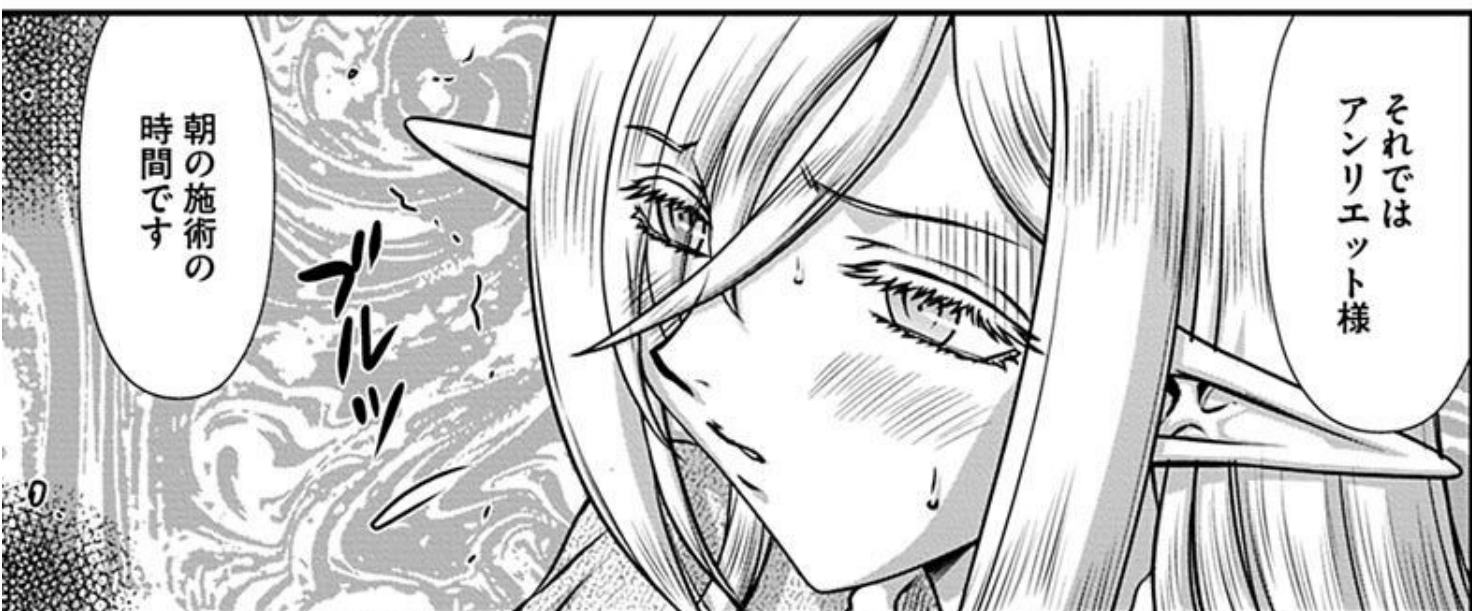
う…

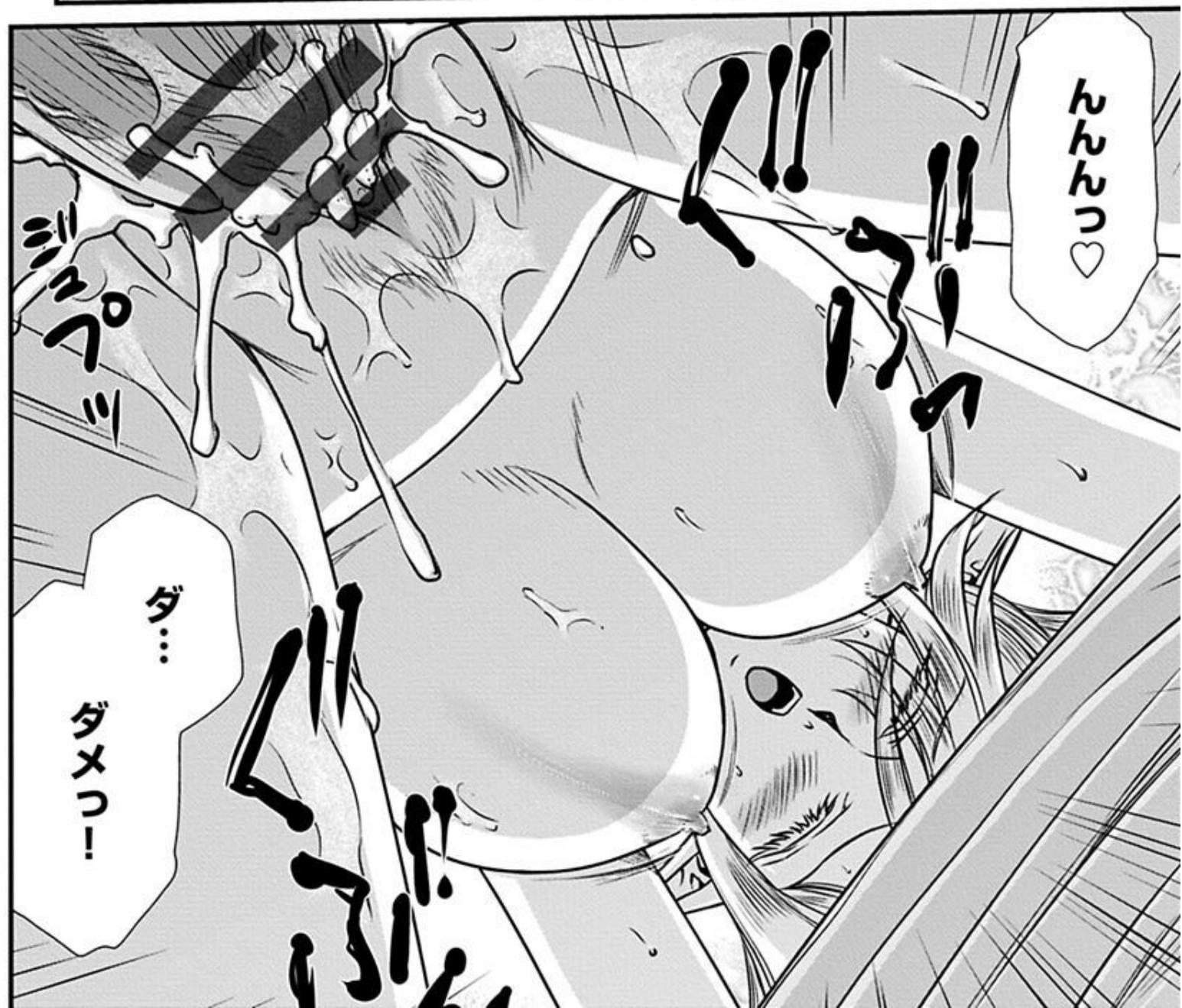
我ら兄弟七人全員
アンリエット様の従者に
していただきました

兄弟？

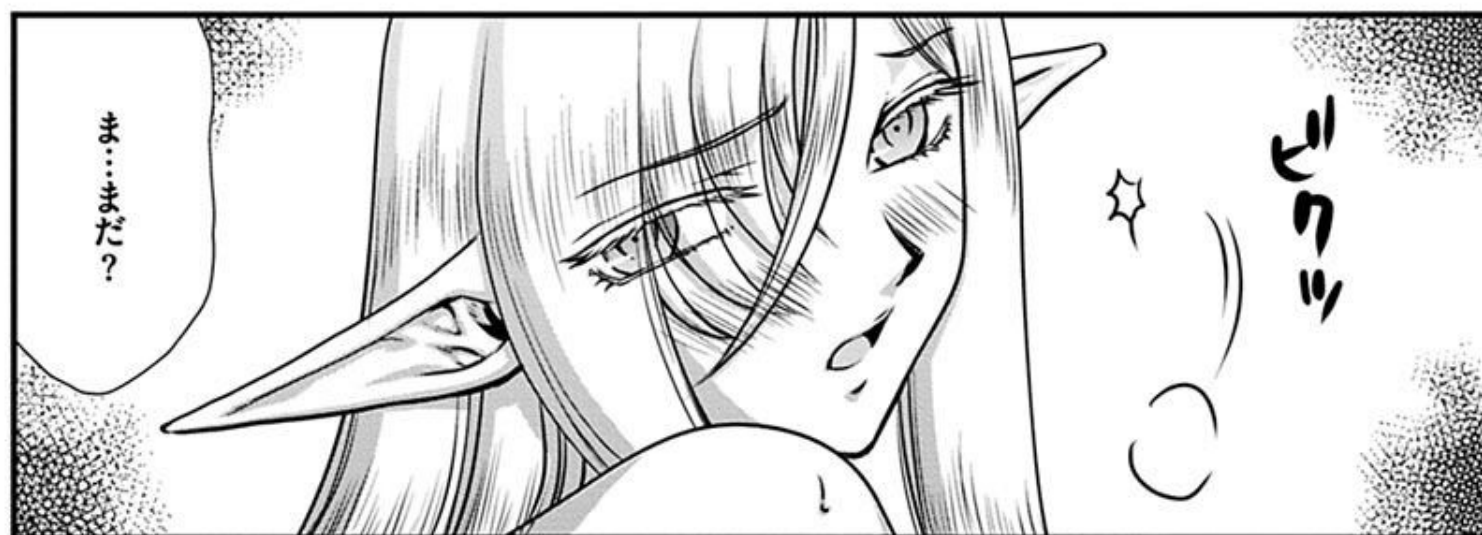
どうりで
よく似ていると

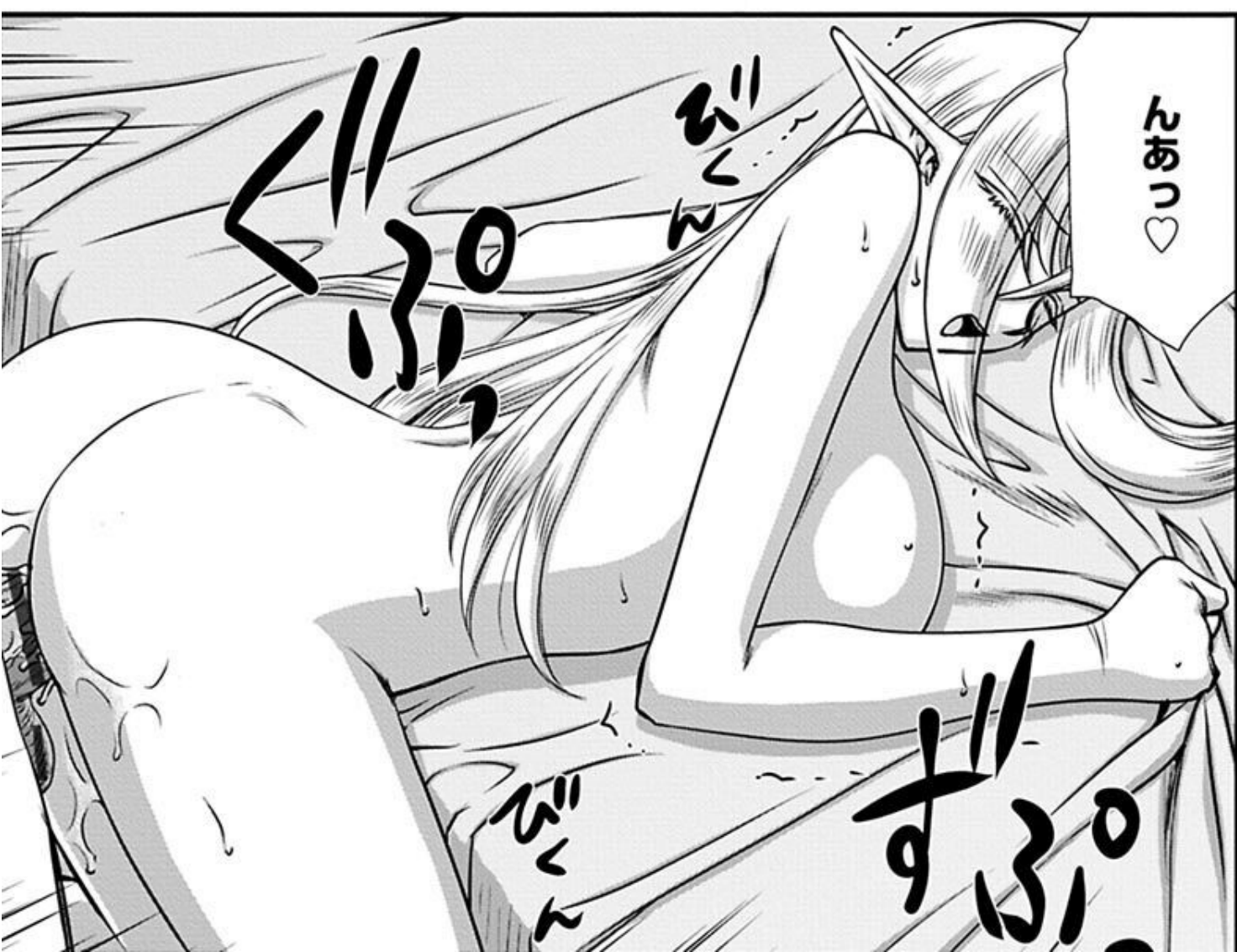












こうして
次の診療までの三日間



ほら 射精イキますよ！



病気の進行を
止めるための施術を

は、

は、

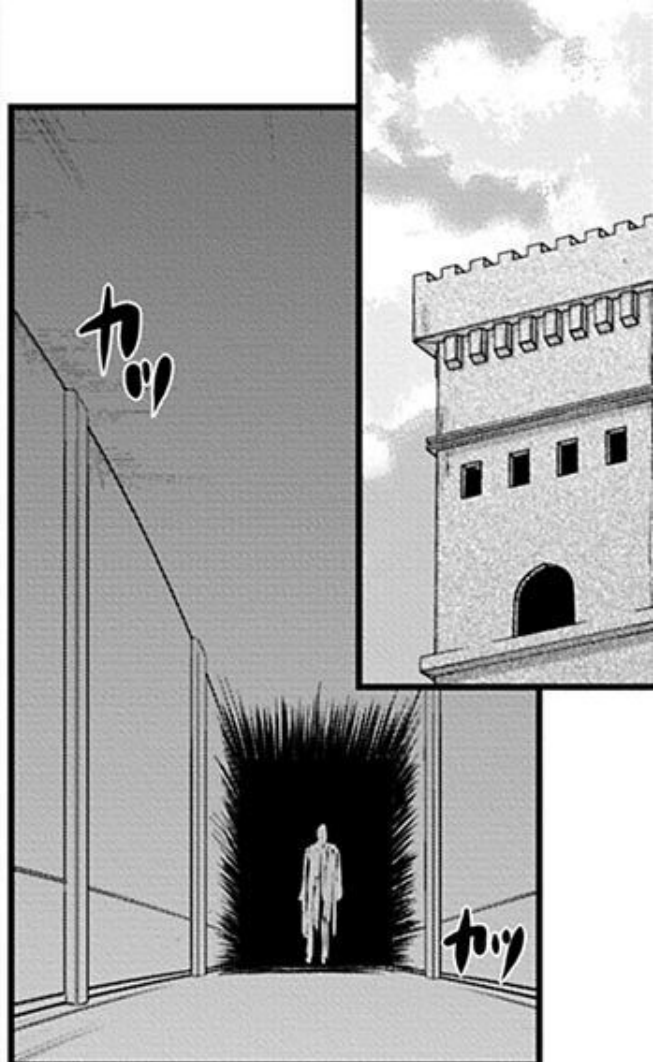
私は受け続けねば
ならなかった

おや
もう昼ですか

昼の施術の
時間ですね♡

では
ここからは…

んふうっ♡



帝国は魔物の兵士を
作ろうとしていた

まああきらめたらしいが

ヤツらはその実験の一部で
産み出されたモノだ

ゴブリンとノームを
掛け合わせ

ヤツらは
帝国の望むモノには
ならなかったが

廃・棄・寸・前・の・と・こ・ろ・を
俺が引き取った

なぜならヤツらには
ヤツらなりの特・技・が
あったからだ

んむう♡



to be continued

【第8話】

アンリエット殿下
城下に下りますので

『人成りの指輪』はちゃんと
着けておられますか？

あ…ああ

着けている

素晴らしい♡

な…なぜ

なぜ
こんなことをせねば
ならんのだ？

これも治療の一環だと
言っただけではないですか
アンリエット殿下

これが？

大丈夫ですよ♡



そのロープの下に
何も身に着けていないとは
誰にもわかりませんから

フフ♡

とてもよい刺激に
なっているようですね

特殊な状況下では
それが神経への強い
刺激となりますからね

実際に見られて
いなくてもいいのです

当人の神経への
刺激ですからね

…でもバレてしまったら
大変なのでしょうなあ♡

!



※ 『人成りの指輪』を着けているので
エルフ耳が人間耳に見えてます



お待ちしております
アンリエット様

お加減の方は
いかがですか？

ま…麻痺は進行
していない

だが逆に…

逆に過敏になってる
気がするのだが…

治療効果が出ているようで
何よりですね♡

えっ？

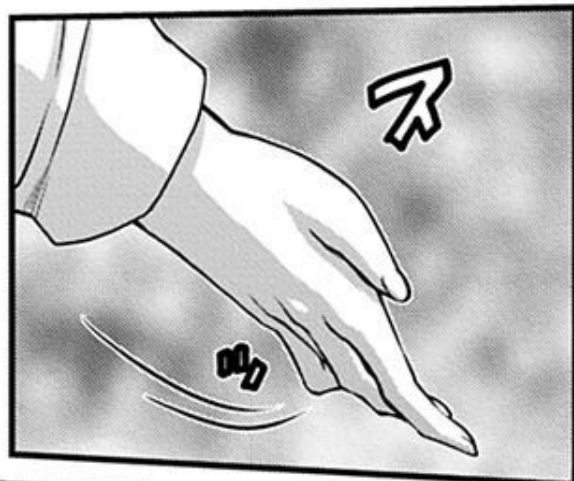
お付きの侍女さんは
症状が進行するのに

一日もかからなかった
んじゃないですか？

過敏になるほど神経を
活性化させているから
症状が進行しないんです

治療の施術を
やめてしまったら…







フフ 順調ですね♡

この病に効果的な
対処をしていますよ♡

なっ…何を!?

本日の施術は
これの延長線にある
ものとなります



アンリエット様は
この診療所の下に

何があるか
ご存知ですか?

下の劇場に今
おもしろい題材が
かかってまして

げ…劇場?

くふっ♡

下?

La Santé
de la
d

『銀色姫の受難』って
言うんですけど♡

『銀色姫』…？

なんでこんな…！

な…なんで

はっ

はっ

はっ



銀色姫!?
明らかに私の……
私のことではないか!

う…嘘でしょ

むう



違います♡
アンリエット様
「白銀姫」様ではなく
「銀色姫」ですよ♡

うひょーっ♡

座長ー!
こんな美人どこで
見つけてきたんだー?

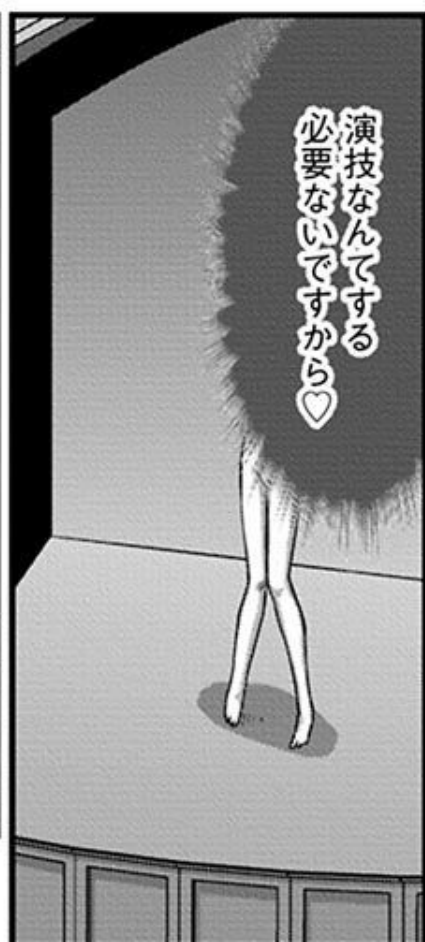
だ…だいたい
演技なぞできん!!



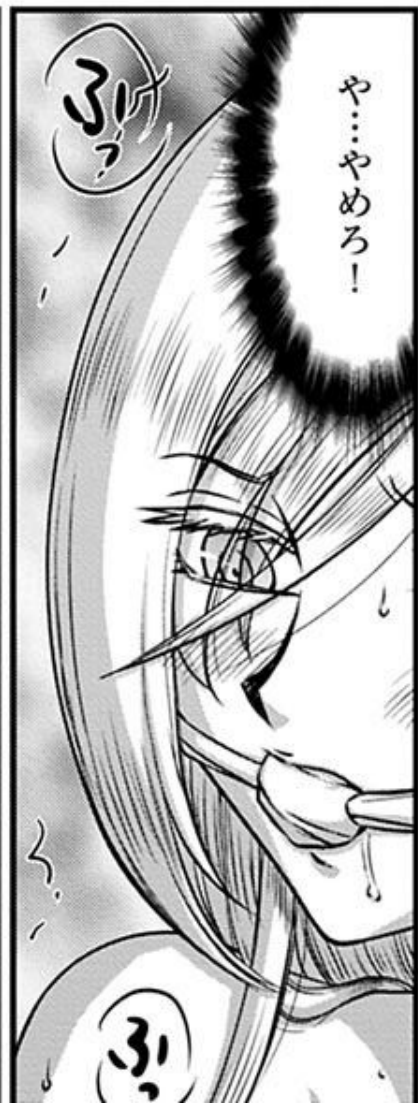
「いい恰好ですな
銀色姫様♡」



「哀れ銀色姫様!
味方の裏切りにあいゝ
囚われの身となったゝ」



演技なんでする
必要ないですから♡

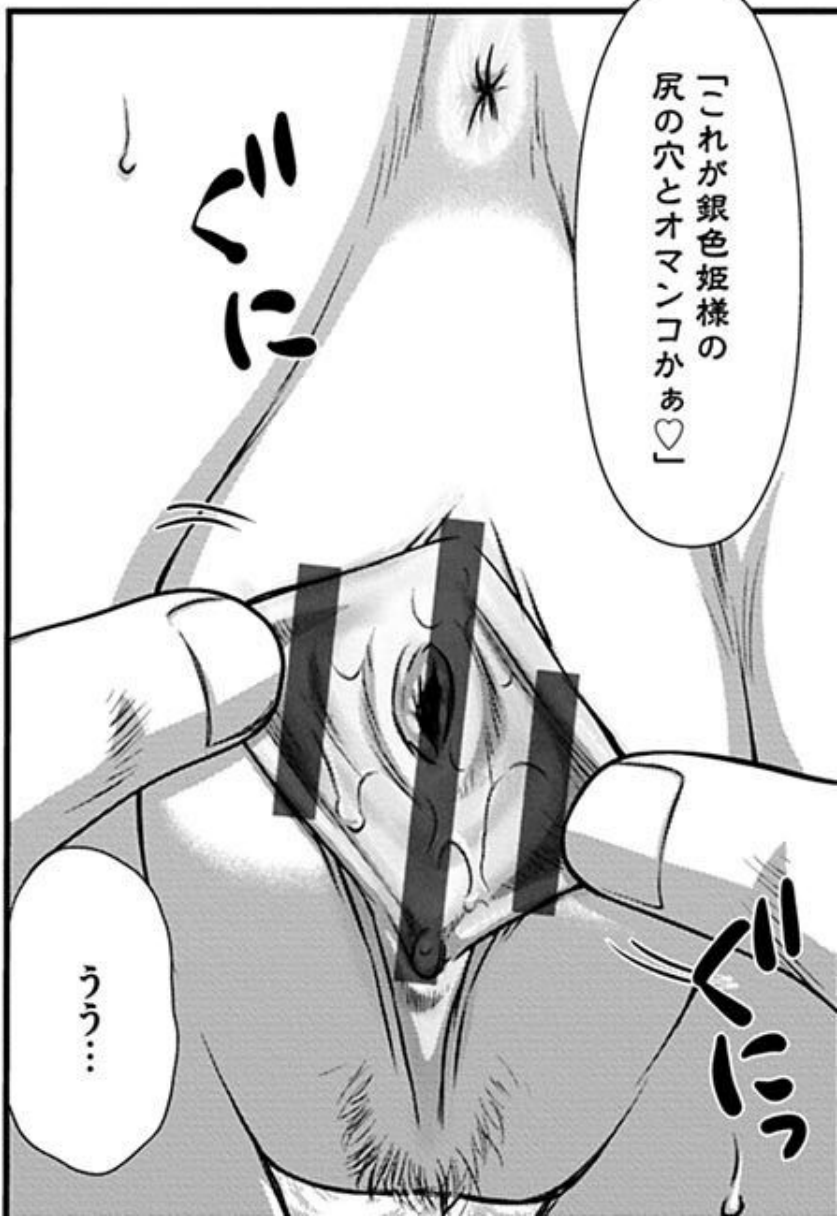


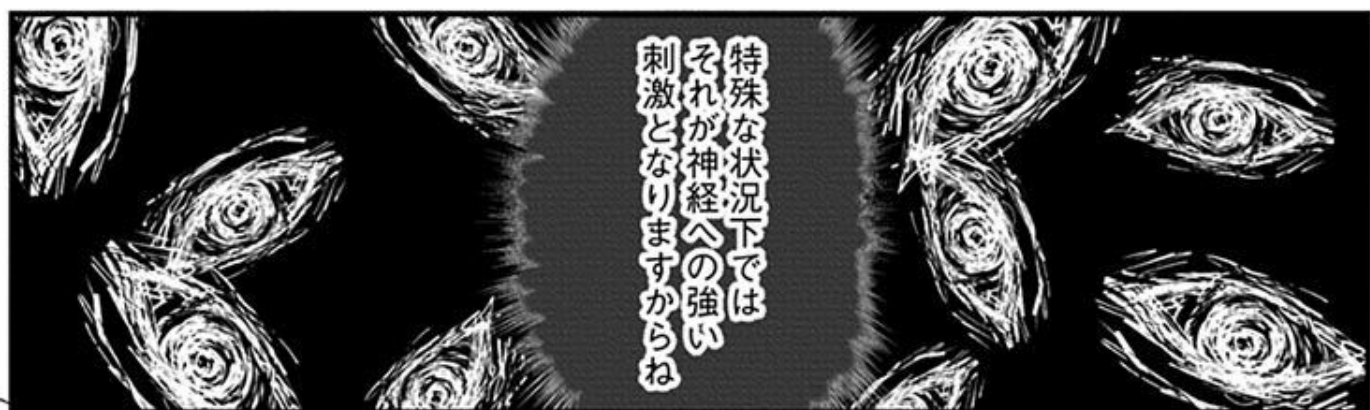
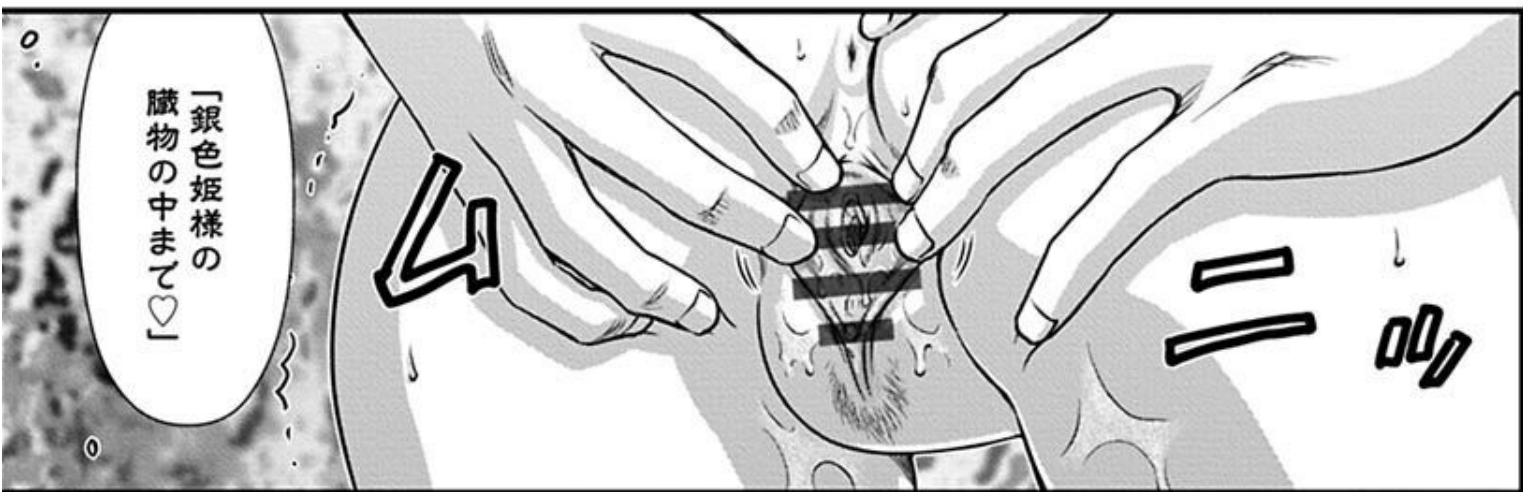
ほらこっちに
尻を向けろ♡

「こう
したかったんだ！」

447

ん
う
う
っ
!?









なんてマンコ
してやがる！



—その後

私は舞台上で
犯され続けた

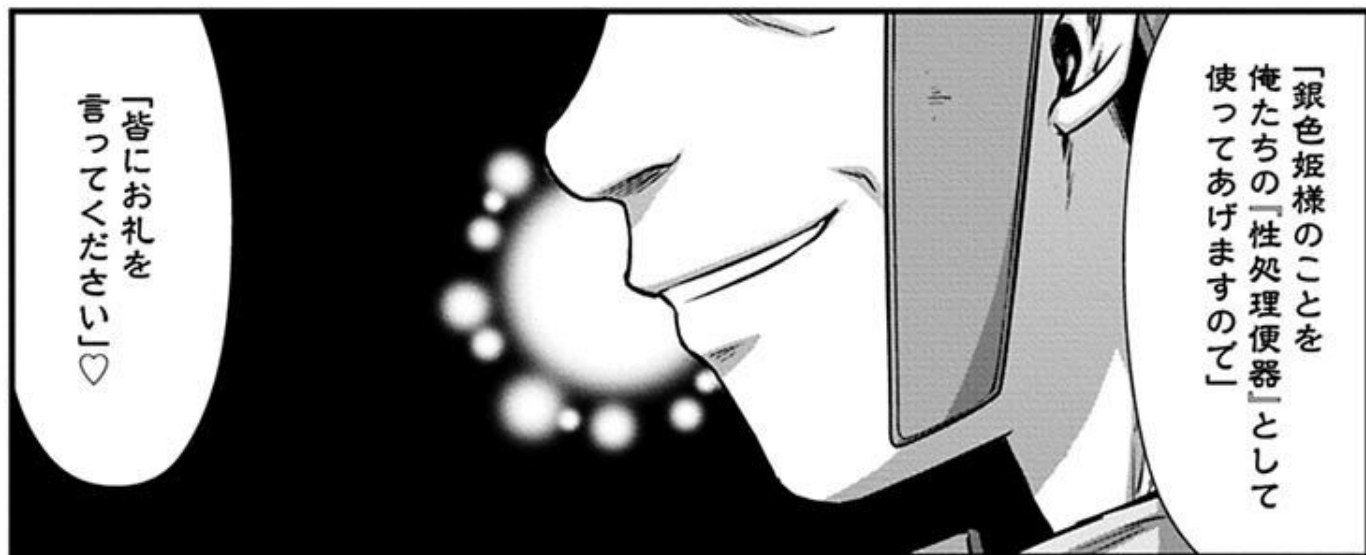


ほら 銀色姫様♡

あう



んあっ♡



「銀色姫様のことを
俺たちの『性処理便器』として
使ってあげますので」

「皆にお礼を
言ってください」♡



ああ

見られている……



『性処理便器』には
『性処理便器』の
挨拶があるんだ♡

そんなお礼じゃ
ダメだろ？



お礼……？

はあ

あ……ありが……

はあ



イッてる♡

こ…このたびは
私を……

皆様のせ…『性処理便器』に
していただき

はあ

あ…ありがとう
ございます…♡

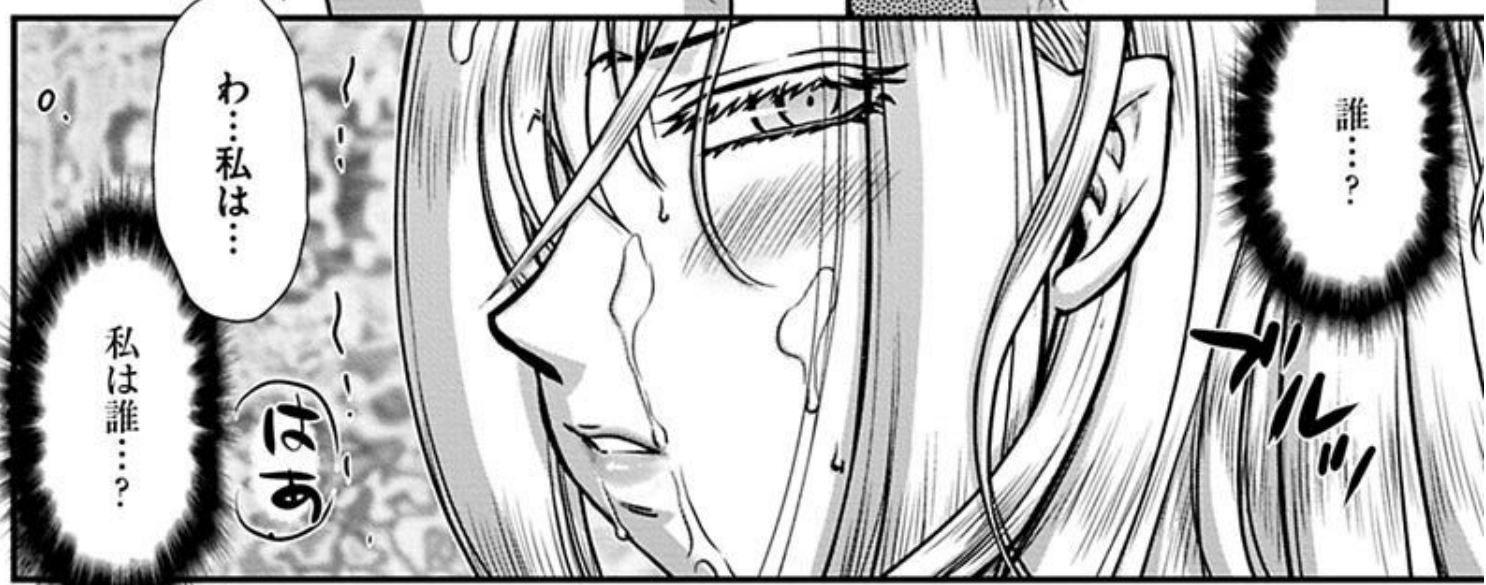
はあ

見られてるだけで…♡

『私』い？

『私』って誰だー!?

はあ



誰…？

わ…私は…

私は誰…？

はあ

to be continued

【第9話】

私は子どものころから
あの妹が嫌いだった

おおアンリエットは
なんでもできて偉いなあ♡

父の愛を一身に受け

国民の憧憬を集め

白銀姫様ーっ！

帝国との紛争に
入ってからは

『軍事の天才』

『王国の美しき守護者』

『救国の英雄』だと？

ふざけるんじゃない！

ちよつとした
嫌がらせのために
とある劇場の
パトロンとなり

そこに官憲の手を
入れさせないように
力を加えたりもした

だが私の不満は
募るばかりだった

従者の手引きで
ある時

男が接触してきた



何かと思つたら
国を売り渡せだど!?

いえいえ

殿下のモノにする
という意味ですよ

私はこの国の
王太子だ!

そんなことをせずとも
いずれ私のものになる!!



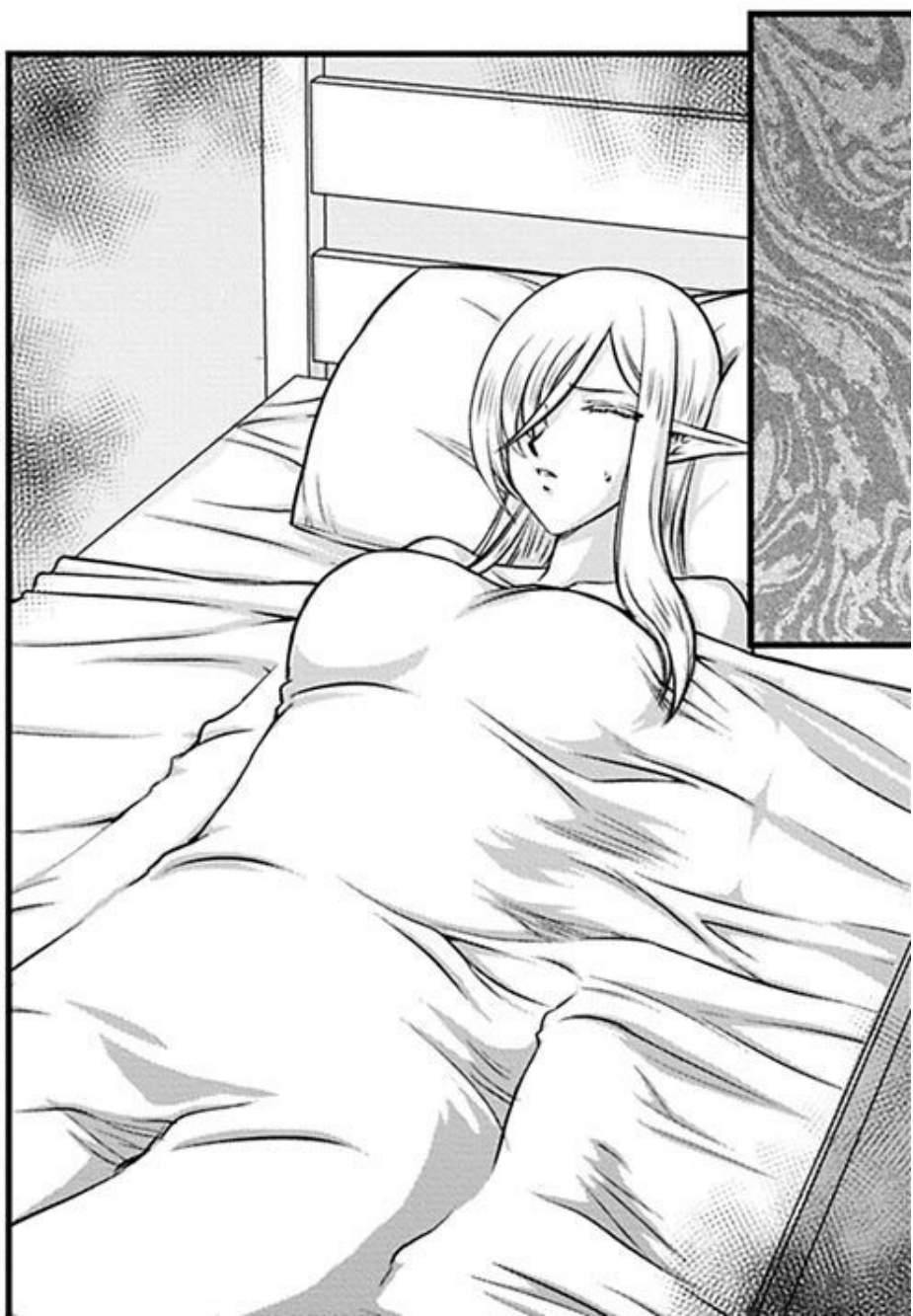
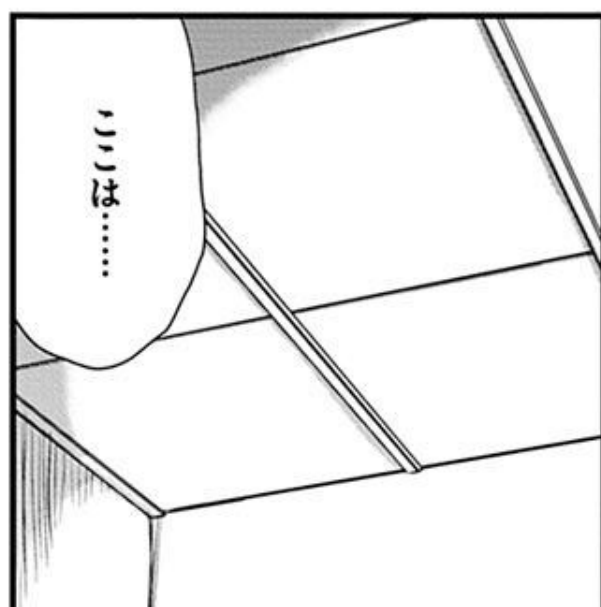
殿下は……
ご覧になりたく
ありませんか?

ベルトラン殿下の
あの劇場に……

「白銀姫」様が
立つところを……♡







ここは
楽屋だよ

舞台袖で急に倒れたからな
ここに運んだんだ

だ…誰？

ん？

上の医者せんせいに
紹介された時に
会っただろ？

上の医者せんせいに素人あんたを
舞台に上げろと
頼まれた時は

ああそうか

確かこの劇場の
座長とかいっていた

どうなるかと
思ったが

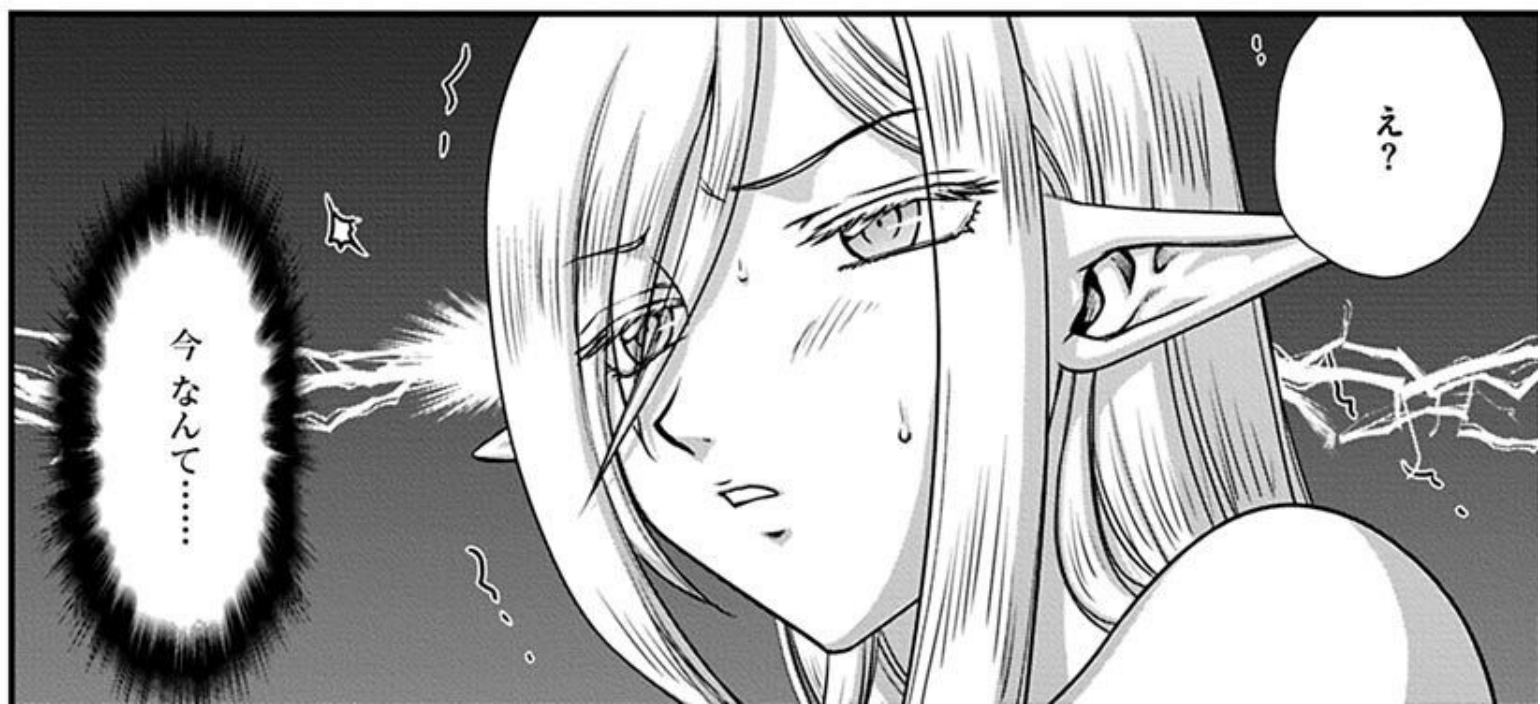
けど
いい舞台だったよ♡

医者せんせいの言ってたことは
本当だったみたいだな♡

言ってた…？

あんたは異常性欲を
持て余してる
『変態メス豚』で

舞台これは治療の一環
なんだってさ



まだ気づかないか？

気づかない…？

「人成りの指輪」が
ない…!!

ち…違う

ど…ど…ど…!!

違わんだろ♡

殿下は自分の美しさを
理解していないようで♡

これを拒否できないのは
わかってるよな？

さあ契約書だ

in thanks for co
and more. Dorbie the
his ising without her and more
and grand. We're the right
one children. Dorbie
was again...
Dorbie was...

ダ…ダメだ…

こんなもの
契約書に
サインなどできん…

本当に…？

そうだ…

この劇場の演目なら…

「銀色姫」
この劇場の演目なら
不敬罪に問うことも
たやす
容易いでしょう？

その時に契約書を
回収できるなら
サインをしても…

La souffrance
de la princesse
d'argent

サインをしても
いいのか…？

ああ

サインは
フルネームでな

「アンリエット」

ほら書いて♡

これで念願の
二重生活だな

『王女』と
『変態メス豚』の♡

どうだい？

病気だなんて偽った
甲斐はあったかい？

今日のところは
あとは夜の部だけだ

夜…

ま…まだ？

この劇場の中では
本性をさらして
いいんだから

クク♡

「アンリエット」の名で
契約を交わしてからの
初舞台だ♡

せいぜいあんなの中の
『変態メス豚』を
悦ばせてやれよ♡



何言ってんだ
あれ以来

僕は元気ですよ
先輩



な！
元気出させて！

今日はイトコロに
連れてってやるからよ♡

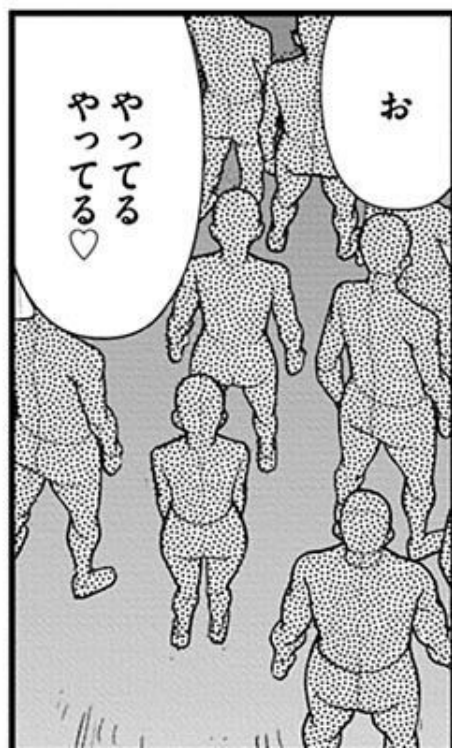


あんなに落ち込んでた
じゃねえか

アンリエット様が
軍から離れられて以来



まあ
それはそうですけど…



やってる
やってる♡

お



『銀色姫の淫難』

『銀色姫』？



ここだ
ここ！



パルテ閣下の伝令兵を
していた僕にはわかる

どうやって人に
化けているのか
わからないが

直接お会いした
こともあるんだ

んふっ♡

それは確かに
アンリエットだった

ああ……
それにしても……

なんてお顔を
しているのですか
アンリエット様

皆さん！
なんと今夜は！

んふっ♡

んふっ♡

んふっ♡

んふっ♡

んふっ♡



『銀色姫』様が特別に
お相手してくれます！

新しい『銀色姫』様が
ウチの専属女優になった
記念として〜

4名限定で！！



もちろん舞台の上で
ですがねえ♡

さあ
つわもの
強者はいないか！？

ああ…♡

そして
アンリエット様は

い……いえ

へへ
悪いな♡

ポン

舞台の上で
4人の客に犯された後

追加でふたりの客に
犯された





ア……
アンリエット様……

先輩に犯られて
あんなに……

そして
僕はそれから

目を逸らすことは
できなかった

あ……



白い液体に染まる
アンリエット様は

そしてその計報は
その夜のことだった

何よりも美しかった

國王崩御

國王ウスターシュ
・ド・ファルギエールが
急逝したのだ

to be continued

【最終話】

国王ウスターシュが
急逝し

ファルギエル王国の
国体は混乱したが

しかし
ベルトラン王太子により
混乱は収拾された

国は喪に服した

だが

店舗など灯^ひを落として
営業している中

なぜか通常どおりの
興行をしている
劇場があった

ある女優が演ずる時のみ
煌々^{こうこう}と灯り^{あかり}をともし

そして男たちは
誘蛾灯に誘われる
羽虫のように

その劇場に
足を運んでいた

—そして
アンリエットは

悲しみに暮れる
その時間もなく

ひっ♡

ひゃうっ！

城の隔離棟では
従者7人から治療と称して
快樂責めを受け続け

劇場では
3日と空かず舞台に
立たされていた

ひんっ…♡

痛みでさえも
快感に昇華させて
しまう身体に

ひっ♡

びくん

な…なんなの？

ひいつ♡

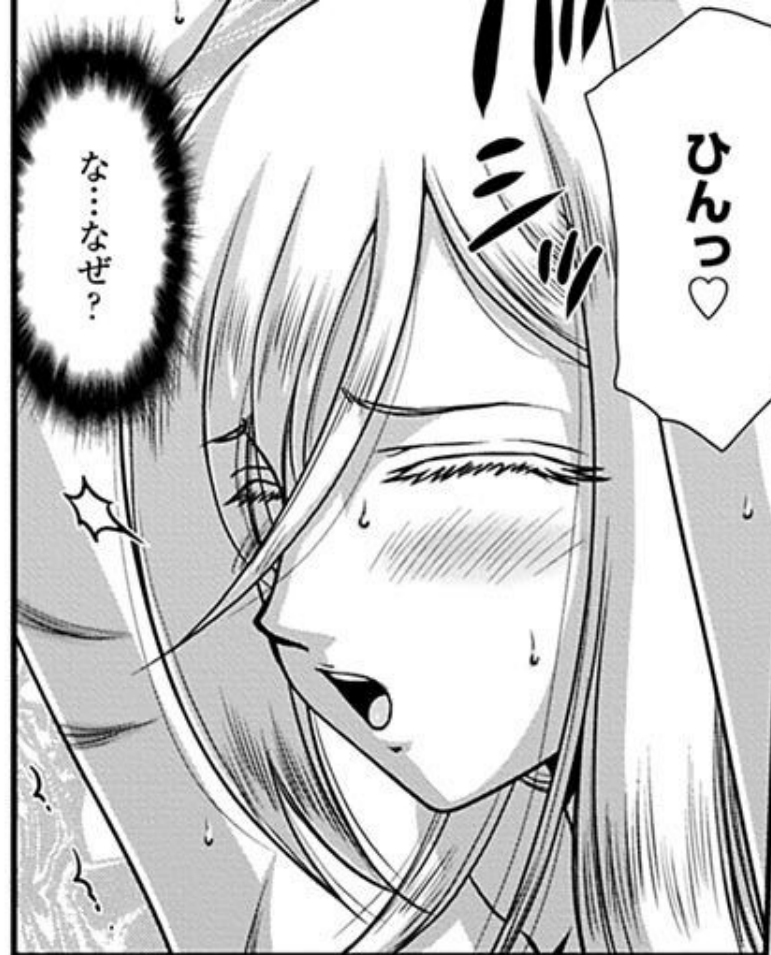
ひいつ♡

悲しみと快楽の狭間で
アンリエットの精神は

イ…イク…♡

ひうつ♡

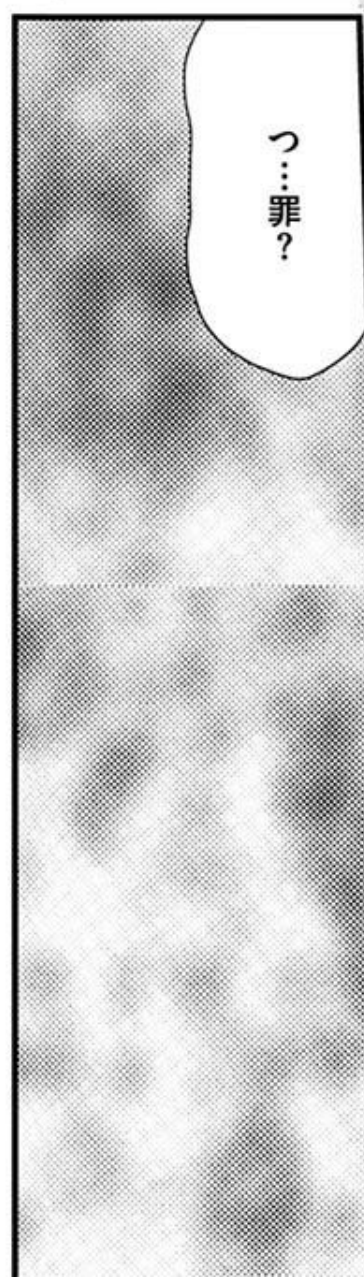
確実に
崩壊していった



ひんっ♡



『銀色姫』様！
ぎんいろひめ



つ...罪?



それはお前が
罪人だからだ!
つみびと

ひうっ♡

それは…今まで国民を
欺^{たぶ}いてきた罪!

ひゅっ♡

変態のメス豚を国民に
『白銀姫』などと謳^{うた}わせた罪!!

違う!

…それは『銀色姫』のことよ

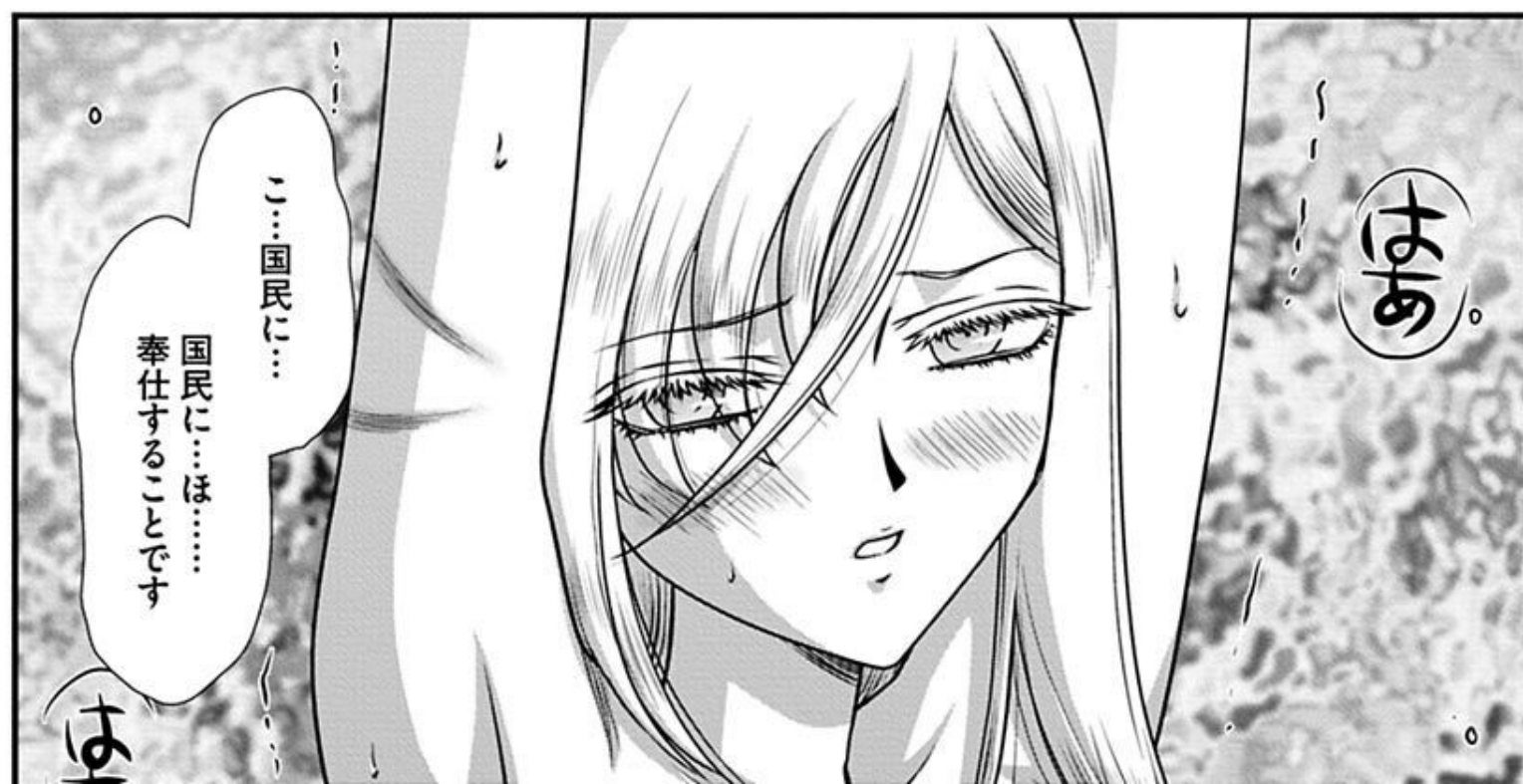
はっ

白銀^私姫のことじゃない!!

はっ

おまえが罪を贖^{あがな}うために
するべきことを教えてやろう

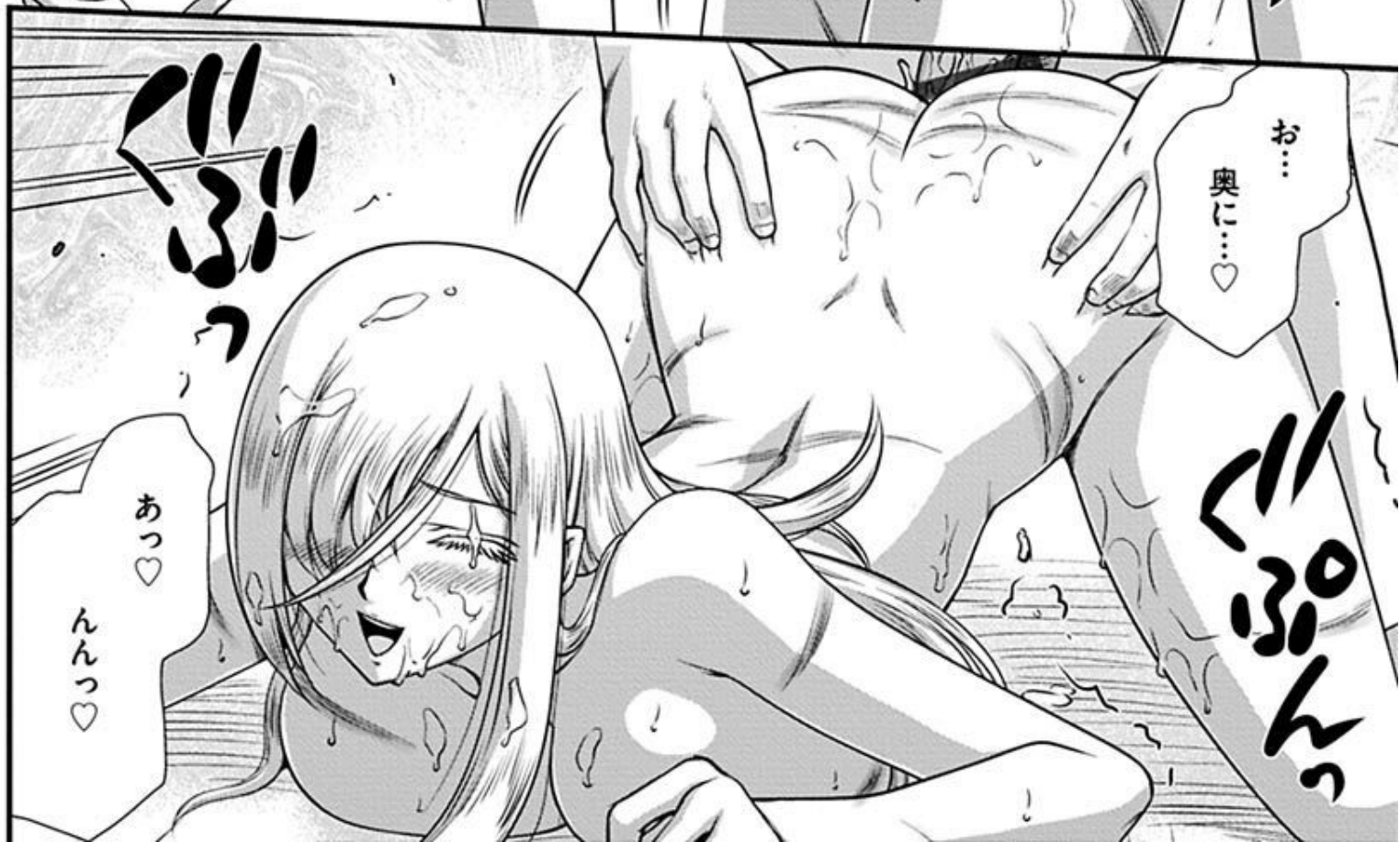
それは国民に
奉仕することだ!











おい
アンリエット!

な…名前!

名前を呼ばないで…!!

0

んう
♡

ちゃんと客に
繋がつてるところが
見えるようにしろ

は…はい

見えるように?

あうう
♡

こうですか?
アンリエット様

え？ アンリエット…？

サッ

7

00

そういや『銀色姫』じゃなく
さつきは『白銀姫』って……

これヤバくないか？

この劇場は
グレイゾーンで
営業してるのに

官憲に見つかったら
不敬罪になるんじゃない？

見てるオレたちだって
タダじゃ……

…でも俺は以前から
おかしいと思ってたんだ

いくらなんでも
似過ぎだし

美人過ぎるって

ん？ なんだって？
アンリエット♡

『国民』の皆さんに告白したい
ことがあるんだって？

えっ？

おまえの夢見てたことを
実現させてやるよ♡



ああ…見てる…
見られてる…

『白銀姫』の…いや

アンリエット・ド・
ファルギエールの正体を

ああ私…

さあ『告白』を♡

私…アンリエットは

国民の皆様にお詫び
しなければなりません

何を言っているの!?

これが…

アンリエット・ド・
ファルギエールの
浅ましい正体です

はっ

はっ

わ…

はっ

はっ

ブル

ロープの下は全裸で街を
歩き回ったというのは本当か？

は…はい

口が…

従者が7人いて
そいつらの『精液便所』
だっていうのは？

と…止められないっ…

な…なんでっ!?

…はい♡

なんで…？

これが本当のこと
だからでしょう？

『変態メス豚』の
アンリエット♡

大勢の前で恥を晒したくて
こんな場末の劇場に出演したのか？

はっ

はっ

イ…イキそう♡

は…はい♡

はっ

オレしたことある！
王女様としたことあるぜ！！

お
お
お

静まりかえった場内から
やがて熱気が爆発する

俺もだ！！

ここにいる観客たちは
まさかと思いつつも

そんなわけないと自分に
言い聞かせてきたのだ

あっ♡

目の前で陶然と微笑む
この変態メス豚の『銀色姫』は
本物の『白銀姫』なのだ！

あっ♡





格安で…アンリエットを
『淫売』として……

んあっ♡

『淫売』のアンリエット…を
お…お買い上げください♡

あっ♡

あっ♡

ああ射精^でます！
アンリエット様っ♡

アンリエット様の胎内^{なか}に♡

すちゅっ

ちゅっ

んんっ♡



しかし
アレでは帝国の將軍として
使うことはできませんなあ

もったいない
あれほどの天才を

『演出家』め
やり過ぎだ

あれでは完全に
廃人ではないか

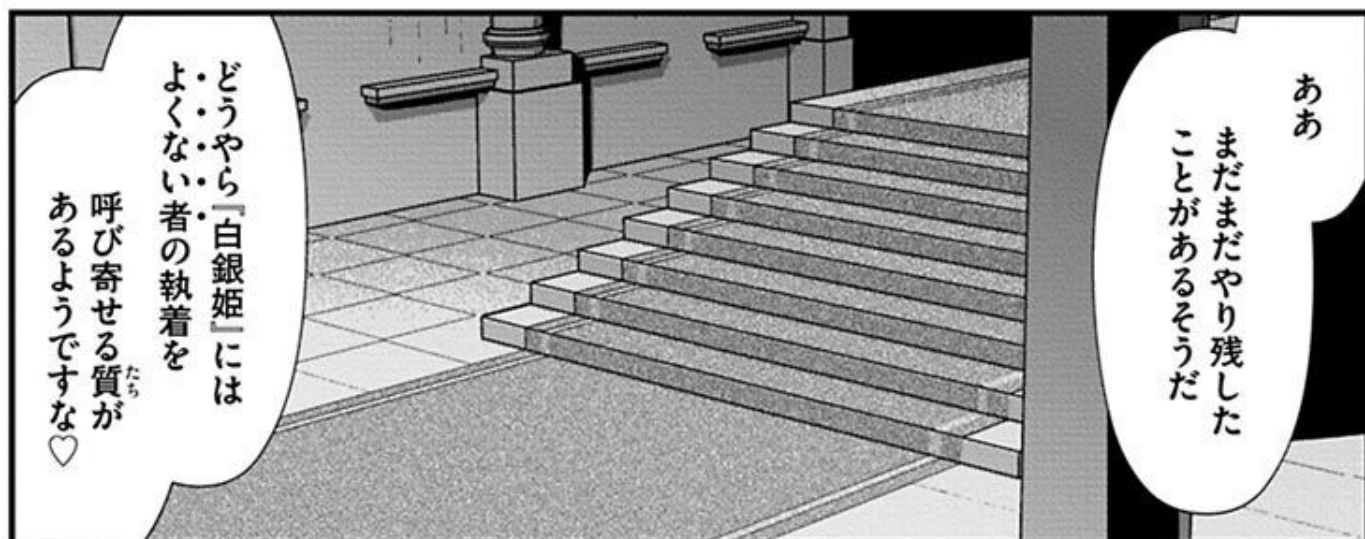
それにしてもあの国王
…兄でしたかな

妹を公の場であそこまで
辱める必要があったのですかな

よほど劣等感が
あったのだろうなあ

国を売るほどの♡

まだ帰ってこぬのか？
『演出家』は



王のあまりの仕打ちに
民は言葉をなくすが

こんなになっても
恥をかかせたいのさ

『白銀姫』『救国の英雄』
『白銀の姫將軍』の

その堕ちっぷりは
人々の関心を誘い

今やこの劇場は
公の施設だ

ベルトラン陛下は
そんなに憎かったのかねえ



女たちはその舞台を
観て嘲り笑い

男たちは
淫欲を滾らせた

そして舞台の後
観客の中から王女として

小銭といってもいい額で
客を取らされるのだ



その客には「王女を買った」という
公式の売買契約書が

アンリエットのサイン入りで
発行された

客の目の前でその契約書に
サインするアンリエットは
うれしげだったという

はあ

その契約書は好事家の間で
一種のステータスとなった

そのため舞台は
連日の満員御礼

いいぞー
アンリエット！

元来身体は丈夫
だったのだろう

あっ♡

そんな荒淫の日々の中でも
身体を壊すことはなく

あっ♡



あ♡
アンリエットは淫靡さを
増していくのであった

こ……この度は
へ……『変態メス豚』の
アンリエットを
お買い上げ……
ご使用していただき

びく
どうもありがとう
ございました……
またのご利用を
お待ちしております♡



——本当に
本当に素晴らしい女優だ

すべての演出を超えて

END

その契約書の
発行は続き

中には街で
浮浪者を拾ってきて

そうよ
アンリエット♡

の描き下ろし
【その後】

もっと舌で綺麗にして
あげなさい♡

アンリエットの
相手をさせる
強者の女もいた

はあ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んむう♡

んっ





契約書の発行が
二〇〇〇枚を超えたころ

もっと♡

はっ

もっと私を♡

ファルギエル王国は
帝国の属国となった

END

あ

と

この度は「白銀姫アンリエットの淫難」も
お買いあげありがとうございます。

LYMA

とにかく難産でした。この「アンリエット」
キャラが動いてくねかったというが。

おそろく自分史上1の…。

編集者さんに大変
ご迷惑がけしました(泣)

でも
楽しんでいただけたら
うれしいです(笑)

が

たいはせ

き

2022.11



GENESYS COMICS

白銀姫・アンリエットの淫難～天才軍師の墮とし方～

2022年12月20日 初版第一刷発行

著 者 **たいらはじめ** Hajime Taira

発行人 **矢澤 篤**

発行所 **株式会社ゲネシス**

〒166-0003

東京都杉並区高円寺南4丁目10-2吉岡ビル205

TEL : 03-5378-7815 FAX : 03-5378-7817

<https://genesysenji.co.jp>

発売所 **株式会社鉄人社**

〒162-0801

東京都新宿区山吹町332 オフィス87ビル3階

TEL:03-3528-9801 FAX:03-3528-9802

<https://tetsujinsya.co.jp>

装 丁 **YM_Design**

本書の無断転載・複写・上演・放送を禁じます。

また、本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。
本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、
たとえ個人や家庭内での利用であっても、著作権法上認められておりません。

本書の掲載作品はすべてフィクションです。
実在の人物・事件・団体等には一切関係ありません。